臺灣日日新報 夕刊
八月五日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人 佐々木
臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社

[illegible]

國策の第一義は 外交對策の確立

民政、政府に要望

【東京五日發】民政黨は外交國策の確立が國防計畫を始め庶政一新に對する新政策樹立の先決問題であるとの見地から、從來幹部において意見の交換を重ねて來たが、既に四日午後開かれた總務會において町田總裁、櫻內、小川兩總務も出席協議した結果、愈々外交國策に關する左の重大聲明を發するに滿場一致決定した、依つて永井幹事長は午後八時首相官邸に廣田首相を訪問しこれを提示し政府がこの趣旨に副つて外交國策を確立するやう要望した

聲明書

一、現下國策の第一義は外交對策の確立に在り、曩に我黨が聲明したるが如く外交國策を決するに非ざれば國防計畫の基準を定め難く、基準を定めずして國防計畫の是非を論じ財政計畫の當否を[illegible]は徒らに國民の不安を深刻ならしめ庶政一新の本旨に悖るべし、政府は速かに東亞安定の大方針を確立し、外交國防の相互強化に依り日本民族の生存權保と東洋の平和維持とに須切なる國際環境の具現に努むべし

二、世界各國を通して經濟政策の動向今日より甚しきはなく、殊に國際的に至つてはブロック經濟の出現に依り[illegible]と調整との複雜化にあり、政府は對外通商上の障害を排除して我が商品の正當なる販路を確保し、廣く資源を世界に求むるの方途を講ずると共に又自ら國內資源の開發に努め、進んで隣邦諸邦との間に相互依存の經濟關係を確立する事に依り平戰兩時に於ける國民生活安定の基礎を擴大強化すべし

三、日支兩國は新興アジア建設に對して共通の使命を擔ひ兩國關係の調整如何に東洋の前途に至大の關係を有す、政府は宜しく支那內外の情勢を明察し其の現實に即して一層適切なる方策を講じ兩國共通の使命遂成に必要なる基本觀念を確立し、以つて其の天下に公約したるところを實現するに努力すべし

宇垣總督の下野 政局に微妙なる影響

直ちに政黨入りはしまいが

政、民に尠からぬ動搖

（寫眞は宇垣大將）

【東京五日發】朝鮮總督宇垣大將の[illegible]は[illegible]二年來政局に[illegible]されて來た問題であるが、今回[illegible]を目標とする一日の[illegible]に[illegible]を見た[illegible]その政治的[illegible]、殊に政、民兩黨に[illegible]する[illegible]からず注目される、即ち政、民兩黨は二・二六事件[illegible]の特殊事情で[illegible]

[illegible]自ら[illegible]、政黨の[illegible]を[illegible]び[illegible]廣田內閣の國策樹立では[illegible]く政黨側の發言も[illegible]あつた[illegible]民政、民兩黨とも[illegible]な[illegible]內容[illegible]に[illegible]され、政友會には久原系の[illegible]、鈴木總裁[illegible]の行[illegible]みあり、民政黨側にも町田總裁の[illegible]ち、加ふるに政黨[illegible]內[illegible]の[illegible]み[illegible]に[illegible]して[illegible]政黨[illegible]が[illegible]しつつある[illegible]に在る、[illegible]も[illegible]政一新を[illegible]する[illegible]の重要[illegible]も[illegible]な[illegible]行詰りの狀態を[illegible]し早く[illegible]で[illegible]

ドイツ軍艦二隻が 叛亂軍本部を訪問

第二のアガジール事件

佛國政府は重大視

【テテアン四日發同盟】ドイツ海軍主力艦ドイッチュランド外一隻は三日午前スター港に投錨し艦長以下乘組將校は直ちに上陸し叛亂軍本部に總司令フランコ將軍を訪問し[illegible]に亙つて會談を遂げた

【パリ四日發同盟】佛政府はドイッチュランド號のスペイン訪問に關する報道を重視しこれをもつて世界大戰前の所謂アガジール事件に比較し四日大要次の如き見解を表明した

一、千九百十一年七月一日時のドイツ皇帝ウイルヘルム二世は佛政府とモロッコの統治權を爭ひ砲艦パンテルを派遣し示威行動に出たが今次のドイツ軍艦派遣は第二のアガジール事件を意味する

一、ドイツ軍艦の行動はスペイン內政に對する直接の干渉とは言へぬまでも叛亂軍に對しドイツ政府が公然と共鳴を表明した證左と見做し相當期間の密接な關係を豫想するものでスペイン政府はドイツ政府に對し當然抗議を提出すべきであらう

國政刷新を彼方に 最後的解決へ

スペイン動亂の展望

「歐洲は南方の隅から赤化するだらう、ロシアとスペインがそれだ」と革命家レオン・トロツキーは曾てかう豫言した、今回のスペイン動亂が果してこの豫言を實現するかどうか「赤色スペイン」の成立を見るか否とを問はず全世界の人々は等しくその成行を注目してゐる

× ×

動亂は必ず原因を生む一九三一年の共和革命以來スペイン共和國は左右兩黨の抗爭を繰返して來た、夫と言ふも此共和革命が[illegible]し遂げねばならぬ筈の土地改革、[illegible]の[illegible]、少數民族の解放[illegible]が[illegible]解決されずザモラ、アザニアを始め政權にありついた政治家が何一つこれらの重要懸案を解決して、民衆の要望に答へるだけの熱意と實力を缺いてゐたからだ、今年二月の總選擧に共和黨左派、社會黨、共產黨、アナルコ・サンヂカリストを打つて一丸とする左翼聯合人民戰線が壓倒的な勝利を獲得したのも、結局はスペイン民衆中農民が思ひ切つた國政刷新を要望したからに他ならない、アザニア大統領とキロガ首相のタイプはこの民衆の要望に正しく答へたらうか、否、ここでも舊世代の政治家の例に洩れず左右兩翼の板挾みになつて、行き詰りばつたりの姑息的政策にその日その日を糊塗するより他はなかつたのだ

× ×

かうした國內政情の不安は早晩右翼のクーデターに見舞はれるか、それとも大衆の組織的な反抗にぶつかるの運命を踏んでゐた、ドン・フランコ將軍はじめファッショ的軍部の一派はこの情勢を逸早く察知し、王黨派、右翼新黨の首領ソテロ氏の暗殺事件をきつかけに左翼政府反對を旗印に叛亂の軍を起したのである、フランコ將軍が[illegible]アルフォンソ十三世の復辟をスローガンとせず「共和國の危機」を防衛すると稱してゐるのは民衆の關心を求め得るとするゼスチャーに過ぎず、この叛亂が一度成功した曉、ファッショ獨裁政府が何等かの形で復辟運動に乘出すことは判りきつてゐる

× ×

今回の叛亂は名を現政府反對に藉つてゐるとは言へ、決して單純なクーデターの如く政府首腦の首のすげ替へを目標にしてゐるのではなく、スペイン共和國を更に徹底させやうとする人民戰線一派に對する公然の挑戰でありその覆滅を企圖したものと言はねばならぬ、スペイン民衆自ら武器を取つて起つた根據はここにある

× ×

たとひ相手の叛亂軍に本據の軍人のことだから、現政府側でも必死の防禦[illegible]に[illegible]まで[illegible]令を下して共和制の擁護に當つて居り、社會黨共產黨も亦十九日夜米ラヂオを通じて全國の黨員に檄を發し「フランコ將軍並にヒル・ロブレスの企圖する反革命を叩きつぶせ」と發表した

かうして議會を中心とする平和的人民戰線は一朝にして「武裝」人民戰爭に轉化した、現政府もその政權を維持する建前から現在迄の所「民兵」の組織を積極的に獎勵してゐる形勢だが、事態が更に進展して政府の統制が失墜された曉、武器を手にした民衆が政府を追越して自ら叛亂撲滅の指導權を握るに至ることに見え透いてゐる、この時こそスペインの左右對立が最も危機的な段階に追ひつめられる時であり、或はトロツキーの豫言が現實となる時であるかも知れぬ、かくしてスペイン共和國の「革命と反革命」とは全く決定的な[illegible]を豫想していやでも[illegible]の[illegible]に[illegible]するであらう

各省國策案の審議を開始

大藏省議を開いて

【東京五日發】大藏省では陸、海軍を除く各省の重要國策に關する經費概要の説明聽取を一通り終つたので四日午後省議を開き[illegible]主計局長より[illegible]、[illegible]各省國策案の內容を報告したが今後も引續き省議を開き各省案を審議する筈である

臺灣の無水アルコール 專賣事業とする計畫

大藏省が歳入增加策として

【東京五日發本社特電】國防上必要な液體燃料自給國策確立の一方法として既報の通り無水アルコールの強制混入制度を布くべく目下燃料局と協力、之が立法化に關し研究を進めつつあり、その[illegible]として無水アルコールの[illegible]（[illegible]はガソリン[illegible]による）引上げを[illegible]してゐるが、今回大藏省[illegible]では右と[illegible]して[illegible]の[illegible]を[illegible]する方策として無水アルコール（主として臺灣に於て甘蔗のバガスを原料とする）の製造[illegible]を[illegible]し[illegible]の確立を[illegible]に[illegible]現し得ると云ふ一石二鳥[illegible]であり、[illegible]に[illegible]局で[illegible]と協力して之が[illegible]につき多年[illegible]を行つてゐる

[illegible]

南洋長官の地位を向上

外地長官の更迭

今月中には斷行

【東京五日發】政府は四日朝[illegible]で[illegible]長及び[illegible]を[illegible]に[illegible]し[illegible]な[illegible]を[illegible]したが、之と共に永田拓相は八月中には[illegible]方針[illegible]外地長官の更迭を斷行し人[illegible]刷新を[illegible]る方針で[illegible]を進めてゐる、即ち南洋長官について永田拓相は南洋[illegible]政府[illegible]を[illegible]任を條件として林南洋長官の勇退を求めてゐるので近く實現すべく、その後任は本省[illegible]から起用する方針で南洋將來の重大性に鑑み長官の地位[illegible]を[illegible]級に昇格する意向を有してゐる、[illegible]長官は旭川市長の[illegible]があるが[illegible]長官は之を[illegible]してゐないので[illegible]らく留任するものと見られる

宇垣總督の辭職[illegible]も[illegible]る[illegible]、[illegible]の[illegible]の[illegible]が今[illegible]れてゐた[illegible]、[illegible]後の政局に[illegible]な影響を與へる事は想像に難くない、元より宇垣大將が直ちに野に下つて直ちに政黨入りを敢行する[illegible]ありとは信じられないが宇垣派と目されるものに民政黨の[illegible]田、[illegible]、川崎、政友會の砂田其他の諸氏あり、[illegible]近宇垣派によしと傳へられてゐるので宇垣大將の[illegible]如何に依つては政界は一[illegible]ある[illegible]れず、その推移は極めて注目されてゐる

酒井海軍武官 南部へ出張

酒井海軍武官は[illegible]の高雄入港に[illegible]帶び[illegible]の[illegible]で五日午前九時五分臺北驛發急行列車にて南部へ出張した

人事

▲[illegible]氏（日本郵船[illegible]）五日香港より來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（[illegible]）夜行にて南部へ
▲太田[illegible]氏（代議士）▲八角三郎氏（同上）五日朝南部より來北
▲[illegible]氏（代議士、[illegible]）午後[illegible]丸で福州へ
▲[illegible]氏（[illegible]）四日南部より來北、五日[illegible]丸にて歸京
▲田中[illegible]氏（代議士）五日[illegible]丸にて歸京
▲永井[illegible]氏（[illegible]）五日來北（[illegible]）
▲小川[illegible]氏（[illegible]）[illegible]のため五日より十二日[illegible]へ出張
▲[illegible]氏（新竹州[illegible]）[illegible]に於ける[illegible]の[illegible]五日同街へ
▲[illegible]（[illegible]）外[illegible]七名五日來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（大阪[illegible]）五日來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（[illegible]）四日來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（[illegible]）四日來北（[illegible]）
▲[illegible]氏（[illegible]）五日來北（[illegible]ホテル）
▲[illegible]氏（[illegible]）夫人同伴五日[illegible]、[illegible]
▲[illegible]氏（[illegible]）夜行にて[illegible]、五日[illegible]の由

[illegible]

南新總督に官記を傳達

五日首相官邸で

【東京五日發】新たに朝鮮總督に親任せられた南次郎大將並に政務總監大野綠一郎氏に對しては[illegible]のため親任式は行はせられず、五日午後二時首相官邸で廣田首相より既報の如く夫々官記を傳達し、宇垣總督、今井田政務總監に對しては同時に依願免本官の辭令が[illegible]つた

原田大佐日程

[illegible]

中瀨殖產局長 四日西下

【東京四日發本社支局特電】中瀨殖產局長は[illegible]立委員會までの[illegible]に[illegible]が出來たので愈々四日午後八時[illegible]、五日神戶より大和丸にて[illegible]した[illegible]

自動車營業取締規則を改正

燃料の消費節約と營業を一層合理化

【東京四日發】小川商相は燃料國策の確立を目指し[illegible]を進め[illegible]に大綱を決定したが、之と併行し[illegible]と[illegible]の[illegible]一を合理化する[illegible]の[illegible]で[illegible]、[illegible]內相とも[illegible]な[illegible]の方針を[illegible]するとととなつた

一、營業自動車の取締り規則を改正して[illegible]禁止をなすと共にメーターの使用[illegible]を行ふ

一、自動車[illegible]を[illegible]を組織せしめガソリンの共同購入、共同[illegible]等自動車業の合理化を促進する

一、代用燃料の使用[illegible]のため木炭自動車の[illegible]規則を改正する

南洋廳航空航路通信事務を強化

五日勅令で公布さる

【東京五日發】[illegible]南方[illegible]行の[illegible]を[illegible]へるべく[illegible]局[illegible]で[illegible]これが具[illegible]化を[illegible]でゐるが、[illegible]の[illegible]より[illegible]の[illegible]に[illegible]れた[illegible]のため今回南洋廳[illegible]を改正することとなり上奏御裁可を得たので五日勅令をもつて公布した[illegible]

柴山氏から別れの一首

五日離臺した[illegible]柴山武矩氏より本社宛に次の一首を寄せて來た

親しき人あまた住む臺灣の島かげつひに遠く離るる

その日その日

○

[illegible]國策を一つも出さなかつた[illegible]が[illegible]の重要國策[illegible]に就く事になつた、皮肉である

○

[illegible]の有る[illegible]に出した[illegible]早く出さないと出し後れになつてしまふ[illegible]もあるから

○

宇垣に代る南――[illegible]で、同じ[illegible]でちよつと[illegible]

○

[illegible]と[illegible]

○

[illegible]

○

[illegible]な[illegible]を[illegible]、[illegible]民政黨から[illegible]日本[illegible]に

○

政黨の外交國策[illegible]は國防[illegible]の[illegible]工作と見るべきだらう

○

ただ政黨の[illegible]する國策[illegible]の具體的方策を[illegible]して欲しかつた

○

日本[illegible]の[illegible]、[illegible]の[illegible]はひとりオリムピック大會に於てのみならず[illegible]、國民の心すべき[illegible]

○

官有財產[illegible]委員會で[illegible]でもやつとちよつぴり[illegible]

○

[illegible]が代つたから、[illegible]が[illegible]したから杯と言ふ者もあらうが、[illegible]に國家的見地から

無絃琴

この[illegible]に入港した[illegible]の[illegible]名に乘組んでゐた[illegible]の「佐藤[illegible]」君から、臺北[illegible]の「佐藤[illegible]」君の許へ丁寧な文句の手紙が届き、一度同[illegible]同名同士で會見したいから[illegible]へ[illegible]出かけを[illegible]したいとの[illegible]から[illegible]であるが、[illegible]も聞いた[illegible]も無い[illegible]同名の人だと[illegible]ので、[illegible]日の日[illegible]で[illegible]上において[illegible]いた▲そこで[illegible]入[illegible]の[illegible]に[illegible]

[illegible]

戀愛市場（64）

松波治郎作
宮田彌太朗畫

アパートの姉妹（四）

らに泥のついた身體にしてやらうと企むのですよ」

「悪いなあ、しかし、そんなのばかりはないだらう」

「いいえ、その中には、[illegible]として涙の出る程、有難い人もあるにはありますわ、だけど、あゝ云ふ場所の女は、さう云ふ持ちの[illegible]より前に、何と云ひますか他人が陷阱に落ちたのを拍手すると云ふ風間があるんですの、また、あの男に、ひつかかつたい、やーいと云ふ有樣です」

「ふうむ」

それも、さうだらうと水木は考へた。だからして、[illegible]で、明ら

「その、有島[illegible]つての聞きたいね」

水木は、膝を進めた。

「あたしの[illegible]めだつて云ふのよ、姉さんは」

怒つたやうに、しづ枝は云つて自棄に、コップにウヰスキーを注いだ。

「知つてくれないの。此の子は、で、今夜のやうなことになるの」

「今夜のことなんて、姉さんが、もつと、しつかりして、くれりやいいのよ、[illegible]なくつて相川さんにだつて[illegible]なくつても濟んだのよ、それを姉さんが目頃、まるで、勁子さんと競爭みたいにして、あんな行ひをしてゐるものだから」

「まあ、お待ち。お前、それで姉さんに濟むと思ふかい？」

姉妹は、險惡な顏で詰め寄つた。

「いけないよ、話の中途で姉妹喧嘩などしては――」

水木は、たしなめた。

「しづ枝は[illegible]なことのやうに思ふのです、そして、しづ枝には、しづ枝の意見があると云ふのです しかし、それが危いんです」

恵美子は、さう云つて、火鉢を掻くやうにした。

「先生、あたしに、[illegible]のお店でも、妹を監視してるんです、さうすると面白いことには、[illegible]の客の中には、自分が[illegible]めなめを見たので、他人にも同じやうな味を知らせてやらうと云ふ、それは、いけない心の人が住んで居ますのよ、つまり、悪いお客、つまらない人間と知り作ら、自分に、しかも[illegible]のあつた男を無理に、[illegible]た女に、押しつけようとするんで居るんですよ」

「[illegible]子ですね」

「さうよ、あゝ、ことに[illegible]おつたり、[illegible]しい[illegible]などあることと、それは[illegible]、自分と同じやいにして、

さうだ、自分の相手を[illegible]にしたら、その人を完全に救ひ得ない限りは、罪だ、それよりも、こつそり誰知らぬ間に事を運ぶのがあの世界の[illegible]理だとは思つて居た。だから、[illegible]子が[illegible]したりも無理からぬ話だつた。

「しづ枝なんか、こんな初心でせう、その上、酒を飲むんでせう。また、ふら〳〵でせう」

「ふら〳〵ぢやないわ」

しづ枝は又、憤慨した。

「さう思つても駄目よ、だから、あすこから、おでんや、それから おすしや、時には待合 しかもお客の時間に連れ込まれた事もあるのよ、そして、その一歩先きは、それは判つてませう、さう云ふ時に、あたしは身を[illegible]らせて、その男を奪ふのです、男つて、妙なもので すよ、しづ枝の代りに、あたしが自由になつてしまへば、それで滿足なんですのよ、おほほ、多分に殘り惜しいでせうけど、あたし には[illegible]ですもの、どうも仕樣がないのさ」

恵美子は[illegible]に[illegible]、軽く笑つた。その笑ひの中に水木は、寂しいものを認めた。

にきびとり美顔水

吹出物に一等の良薬

ニキビ吹出物に第一等の[illegible]と言はれ、[illegible]な[illegible]で[illegible]された方は必ず[illegible]されます

蚤蚊南京虫等の毒虫てカユイ時

[illegible]

美容薬として！

[illegible]

アブラ顏の方のお化粧下に第一等

脂肪を調節して化粧崩れを防ぐ

[illegible]

素顔の美を増す

[illegible]

化粧用 美顔水

寫眞 上から田島選手、峰島、中村兩孃

初めて日章旗揚る
田島選手の偉動
超人オウエンスが走幅跳に
驚異的世界新記録

【ベルリン・オリムピック・スタヂイアム四日發同盟】本大會最初の日章旗を揚げた走幅跳決勝に殘つた我が田島直人選手は先づ第一回はファウルだつたが七米六五を跳び好調を見せたが、果せるかな第二回に七米七四のオリムピック新記録を跳んで斷然元氣を見せ、第三回は及ばなかつたが第三位でベストシックスに入つた、其後は七米五三、七米六〇、ファウルと振はなかつたが遂に待望の今大會最初の日章旗を揚げた、オウエンス君（米）は七米八七を跳んで第一位でベストシックスに入り、第四回目をファウルした後五回目に七米九四を跳び六回目に遂に我が南部選手の持つ七米九八の世界記録を破る八米〇六の世界新記録を出し偉大な超人振りを見せた、ドイツのロング選手はベストシックス第四回目に七米七三とオリムピック新記録を出し、五回目に七米八七と記録を延ばし、第二位を確實にし其の健鬪は田島選手と共に米國の跳躍陣をして顔色なからしめた、而も上新之選手は三回共ファウルして惜しくも落選した

走幅跳決勝

1、オウエンス（米）八米〇六（オリムピック並世界新記録）
2、ロング（獨）七米八七
3、田島直人（日）七米七四
4、マーツイ（伊）七米七三
5、ライヒュウム（獨）七米七三（以上オリムピック新記録）
6、クラーク（米）七米六七

日章旗を仰いで
邦人觀衆歡喜
田島選手勝利の刹那

【ベルリン・オリムピック・スタヂイアム四日同盟特派員發】第四日の朝は曇天、冷風の裡に明けた――この日は邦人期待の走幅跳が行はれるので邦人觀衆は早朝からスタンドに續々詰めかけた、冷い風がバックストコプチ側から吹き捲くりコンデイションは上乘とは云へなかつた、競技は午前十一時三十分二百米豫選と走幅跳から開始された、百米の雪辱を期した我が二百米陣は谷口勝生選手の三着入選で幸先良かつたが矢澤正雄選手の惜敗、鈴木聞多選手の落選で續くものなく走幅跳では日本のホープ原田正夫選手は練習で腿を痛めてゐるのを無理に出場、惜しくも食ひ下つての悲壯な跳躍も甲斐なく失格、戸上研之、田島直人兩選手共豫選を通過、斯くて午前の競技を終へたがこの頃にはスタンドは殆ど滿員の盛況だつた、一方ドイツホールにおけるレスリングでは我が増田、風間兩選手は大いに健鬪したが惡に利あらず共に入賞の機會を失つた、午後は三時から開始、時折陰雨を混へ氣溫も低下し我が初秋を思はせる、午後四時ヒトラー總統が歡呼裡に來場、先づ四百米障碍に次で午後三時二十分二百米第二豫選のスタートが切られ我が谷口選手は第二組で強豪に圍まれ力走の甲斐もなく失格し我が短距離陣は全滅して了つた、この時女子圓盤投決勝が開始され我が中村、峰島、兒島の三孃出場健鬪した結果中村コウ孃四位、峰島秀子孃五位に入賞した事は欣賞に値し我が大和撫子の意氣大の氣を吐いたものと云へよう、午後四時三十分愈々走幅跳の幕が開かれた、田島選手は嘗友の南部選手の弔合戰に奮起し七米七四を跳んでオリムピック新記録を出し堂々第三位を占め田島選手の名が場内にアナウンスされるやスタンドの一角の邦人より萬雷裂くる如き拍手が送られた、競技終つて記録板高く日章旗は翻へり優勝者に並んだ田島選手を委員長レワルド博士、ラツール博士が自ら進み寄つて握手した光景も亦感動的だつた、兎もあれ我が陸上陣の二日間に亘る苦鬪は先づ茲に一半を酬いられた形で我が陸上陣は愈々五日の棒高跳へと明かな行進譜を奏でる事となつた

中村、峰島兩孃健鬪
強豪をおさへ四、五位を占む

【ベルリン四日發本社特電】參加者十九名で豫定より少數だつた爲め午前の豫選を中止し、午後三時十五分より午後の決勝に入つたが、世界最高記録を有するドイツのマウエルマイエル孃は四七米六三の世界新記録で優勝しポーランドのワイソーナ孃も四六米二二の世界新記録で二位となつた、我が中村、峰島兩孃は奮鬪よく四、五位に入賞したが、兩人の入賞記録は中村は第三投目峰島は第二投目に投げたものでベストシックスに入つてからは中村は二回目に三三米七三あと二回はファウルで三位入賞のチャンスを失つたが、自己のベストレコード三七米八〇を破る善鬪だつた、峰島孃も又ベストシックスに入つてから三五米七三、三三米七二、三三米九八と記録が伸びず、中村同樣チャンスを失つたが、兩人の健鬪は大いに賞すべきだ、兒島孃は第一投に三三米六五を投げたのみで振はず遂に失格した

女子圓盤投決勝

1、マウエルマイヤー（獨）四七米六三（世界新記録）
2、ワイソーナ（波蘭）四六米二二（世界新記録）
3、モレンハウエル（獨）三九米八〇
4、中村コウ（日）三八米二四
5、峰島秀子（日）三七米三五
6、ハンドステレーム（瑞典）三五米九二

村社豫選通過
前大會の覇者を退け

【ベルリン四日發本社特電】五千米豫選第三組に出場のわが村社はロサンゼルスの覇者で14分17秒の世界記録保持者レヒチネン（芬）瑞典の强豪等と腕を合せた村社は最初二回迄は自重し二回目からトップに立ちリードを續け三千米迄一時リードを奪はれたが直ぐ又トップとなり其儘押し切るかと思はれたがスエーデンのヤンソン最後の八百を猛烈にスパートして頑張り村社を拔き約十二米の差でテープを切り遂に村社二位となる、又第二組に出場の田中選手最初自重し後方につき先頭から十五米とは離れずよく追走し最後の二周に至るや、今迄落伍した各選手一齊にスパートして猛追り田中も必死となつて之を追つたが及ばず九等となり落選した、そのタイムは約十五分三十秒程であつた

五千米豫選

第一組

1、チエラチ（芬）一五分一秒
2、シーフエルト（丁抹）一五分二秒八
3、ラウシユ（米）一五分四秒四
4、サルミネン（芬）一五分六秒六
5、リーヴ（英）一五分六秒八

第二組

1、ヘツケルト（芬）一五分一〇秒
2、クローズ（英）一五分一〇秒六
3、ノイ（波蘭）一五分一一秒二
4、ヘルストレーム（瑞典）一五分一二秒
5、ヨハンセン（諾）一五分十二秒六

我が田中選手は九着となつて落選した

第三組

1、ヤンソン（瑞典）一四分五四秒
2、村社（日本）一四分五六秒六（日本新記録）
3、ワード（英）一四分五九秒
4、レヒチネン（芬）一五分
5、ザムペリニ（米）一五分九秒二

斯くて我が村社選手は決勝に殘る事となつた

「女の超特急」
ステフエンス孃
又も新記録で優勝

女子百米決勝

1、ステフエンス（米）一一秒五（世界新記録）
2、ワラシエヴイツチ（波蘭）一一秒七（世界新記録）
3、クラウス（獨）一一秒九
4、ドリンゲル（獨）
5、ロジャース（米）
6、アルブス（獨）

宿怨の八百米で
星條旗を揚ぐ
四百障碍もハーデイン（米）

八百米決勝

1、ウツドラフ（米）一分五二秒九
2、ランチ（伊）一分五三秒三
3、エドワード（加奈陀）一分五三秒六
4、クチヤルスキー（波蘭）一分五三秒八
5、ホーンボツスル（米）一分五四秒六
6、ウイリアムソン（米）一分五五秒八

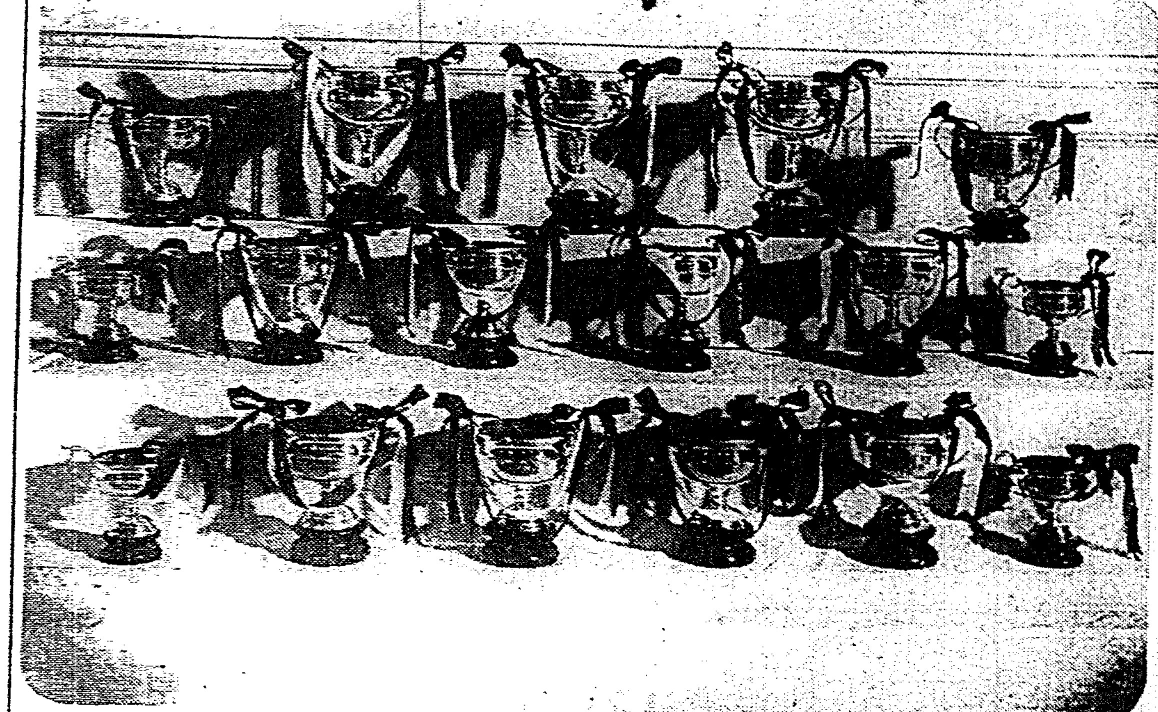
四百米障碍決勝

1、ハーデイン（米）五二秒四
2、ローリング（加奈陀）五二秒七
3、ホワイト（比島）五二秒八
4、パツターソン（米）五三秒
5、パデイラ（ブラジル）五三秒
6、マンデイカス（希臘）五四秒二

先輩織田氏の忠言で
最初の跳躍を頑張つた
走幅跳―田島選手談

【ベルリン四日發本社特電】走幅跳決勝で今大會最初の日章旗を掲揚、邦人を感激させた田島選手は欣然として語る

昨日織田さんから手紙で四つの注意を受けた、今日はその注意に從つて豫選及び決勝前各一時間宛充分ウオーミングアップした爲めコンデイションは上々で入賞の自信を植付けられた、織田さんは最初の一跳を狙ふ樣注意されたのだがよく利いた、最初の一跳にもつてよい記録を期した六助走中に右足首の筋がつりファウルした、ロング（ドイツ）にしてやられた事は實に殘念で右足筋を痛めたのはヘルシンキ以來の事でこの上は三段跳に全力を傾注する心算だ



ヨット豫選
スター級で
財部第九位

【ベルリン四日發同盟】ヨツト競技スター級豫選第一回戰で我が財部、三井兩選手はよく健鬪し二時間十四分八秒で第九位となり四點を獲得した、またモノタイプ級レースでは我が藤村紀雄選手は健鬪されたが苦戰を續け遂に一時間四十九分〇秒で二十三位となつた

レスリング
風間惜敗す
もう一度出場

【ベルリン四日發同盟】レスリング二回戰で我が風間榮一選手は歐洲一流の選手ドイツのエールと組み奮戰の後惜敗したが、もう一回出場の資格があるので捲土重來を期待されてゐる

二百米第二豫選
わが短距離陣
寂として聲なし

我が谷口勝生選手は第二豫選に進み第一組に出場したが第六着となつて落選し茲に二百米に於ても我が選手は全滅した

第一組

1、ベツエレン（和蘭）二一秒七
2、トイニツセン（南阿）二一秒九
3、ヒユゲル（加奈陀）二二秒一
6、谷口（日）

第二組

1、オウエンス（米）二一秒一（オリムピック新記録）

（素晴しき走幅跳優勝のオウエンス）

2、マクフエー（加奈陀）二一秒八
3、グリンベツク（和蘭）二一秒九

第三組

1、オール（加奈陀）二一秒一（オリムピック新記録）
2、ヘンニ（瑞西）二一秒三
3、パツカード（米）二一秒三

第四組

1、ロビンソン（米）二一秒二
2、オセンダルプ（和蘭）二一秒三
3、ネツカーマン（獨）二一秒六

裸足になつて
力一杯投げた
中村、峰島兩孃は語る

【ベルリン四日發本社特電】女子圓盤投で入賞した中村、峰島兩孃は語る

中村孃…力一杯投げましたがもう少しの所で國旗をあげられず申譯ありません、峰島孃…裸足になつて思ひ切り投げました練習の時には四〇米を越してゐたのに今日は遂に四〇米ラインを越せずに之が逆だつたらと殘念でなりません

一か八か
頑張る
五千米村社選手談

【ベルリン四日發本社特電】一萬米でサルミネン選手に右足を蹴られたのが痛かつた上り今朝はとても苦しかつたが頑張り通した、あと二日で癒るか何うか確信がない兎も角全力をかけて最善を盡す決心だ、作戰は矢張り最初からリードし一か八かで行く積りで頑張る

發聲 海軍映畫公開

花蓮港花岡山にて 八月六日午後七時より
臺東小學校校庭にて 八月七日午後七時より
上映三十分前に森海軍中佐の講演がある筈

主催 臺灣日日新報社

日本快勝
後半で頑張り

【ベルリン四日發本社特電】日本對スエーデン蹴球戰 スエーデンの先蹴で開始前半日本は風上を利し有利に戰ひたが却つてスエーデンの猛攻に遭ひ二―〇とリードされたが後半に入るや日本軍俄然奮起しスエーデンの氣を呑めた際に乘じ試合上手とチームワークと氣魄を以て屢々敵守備陣の虚を衝き三點を擧げ遂に三對二で快勝す

ジール
世界中の醫師が持つ
体温計

軍事講演會

【新竹電話】新竹市では五日午後七時より公會堂にて軍事講演會を開催するが演題及び講演者左の如し

無條約後に於ける帝國海軍の立場に就て 海軍軍事普及部 海軍大佐 原田清一

南支南洋座談會

臺灣山林會では、五日午後七時半より新公園内協和會館にて林業部松浦技師の南支南洋の視察談を中心とする、座談會を開催するが一般の來聽を希望すると

維新史實を講述

大日本國勤王史蹟保存會[illegible]氏は先頃來臺、明治維新當時の史實を講述する由、希望の向は市内西門町二ノ三石史蹟會出張所へ申込まれたいと

關西大學校友會

關西大學校友會臺灣支部では六日（木曜日）西門町モンパリにて午後五時より同大學教授武田誠之助氏の歡迎會を開催する、多數會員の出席を望むと

メガホン塔

▲貨物連絡の現業前人員後處とも實に面白く拜讀しました、單行本となつてゐますか（一讀者）▲東京で發行されることになつてゐますがまだ定價はわかりません（係）▲商業組の小荷物係よ荷物を投げると困ります（損傷生）▲局營バスの車掌よ乘客に對する言葉をつつしめ（キャンプ生徒者）▲臺北醫院の裏利に近く（市民一同）▲六本木といふ[illegible]（表町秩父屋）▲市バスへ注文―驛前乘務場の夜間照明をもつと明るくまた終バス發車後に案内標識を消燈せよ（市バス客）▲貴社壇上に於ける御援待誼に臺北市民各位の御好意に感謝厚く御禮申上げますと同時に私達軍人の重責を痛感致しました（軍艦扶桑七分隊井川生）

あすの天氣（臺北測候所發表）

臺北地方	南西の和風晴後驟雨
北部一區	南西の和風晴後驟雨
東部一區	南の和風晴後曇
西部二區	南西の和風晴後曇
南部三區	南の和風晴後曇

各地溫度（八月五日午前十一時）

恆春	三一・二	臺中	三一・二
臺東	二九・五	臺北	三一・〇
高雄	三二・一	基隆	二九・七
臺南	三二・一	那覇	二九・三
澎湖	三〇・二	鹿兒島	三一・四
阿里山	一八・〇	長崎	二七・一
花蓮港	三〇・三	石垣島	三〇・〇

全島自轉車競走
都市代表決定
個人競技には八十七名出場
必勝を期し猛練習中

愈迫來して何れも?本社主催の第一回全島自轉車競技大會は緑濃る圓山運動場で全島サイクル・ファンの期待と注目とを集めて八月十六日開催されるが大會の期近に迫るにつれてその人氣も高潮し今や各都市代表選手は都市對抗團體競技に又個人競技に必勝を期して猛練習を續け早くも異常の氣勢を湧き立たせてゐるその申込みも七月三十一日を以つて締切つたが、[illegible]

花蓮港街……既有財、國石枝、ビタルアバン、補缺 なし
高雄市……許登科、蘇豆、黃明村、補缺 王大明
臺南市……徐寶孝、林榮寅、陳火炎、補缺 陳炎發
嘉義市……江甘河、[illegible]、蔡金龍、補缺 [illegible]
彰化市……吳水金、吳[illegible]、[illegible]、補缺 吳[illegible]
臺中市……[illegible]、補缺 有川[illegible]
新竹市……[illegible]
臺北市……[illegible]
基隆市……[illegible]
宜蘭街……[illegible]

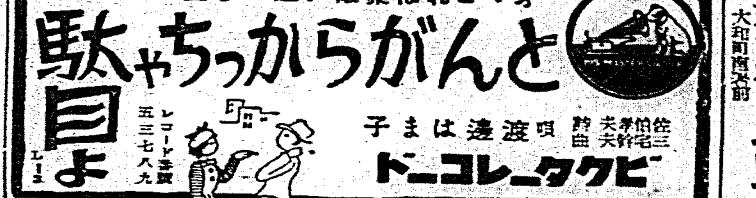
江再杢、林高生、邱萬哲、邱雲土、林福才、黃新傳、栗天來、謝士水、[illegible]、王梅江、周永灶、陳榮興、劉永傳、陳正開、李金源、蔡士哲、松井重之、高文運、蘇天送、吳丁方、許登科、湯豆、黃明村、陳木發、福井市良、邱福正、木下正年、林吉文、[illegible]

毎日案内

料金 三行 五十錢 以上一行増す毎に 十五錢

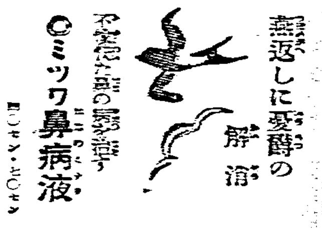
常用語辭典 ……　山葉オルガン ……　カメラ材料 ……　辨金本家 ……　愉快な船下り ……　小菊饅頭 ……　商品券・電話賣買 ……　電話 商品券 ……　運命の姓名 ……　冷西瓜冷ビール ……　みどり院 ……　秋播 新種子 臺北種苗園 ……　瓦斯コークス ……　樺山アパート ……

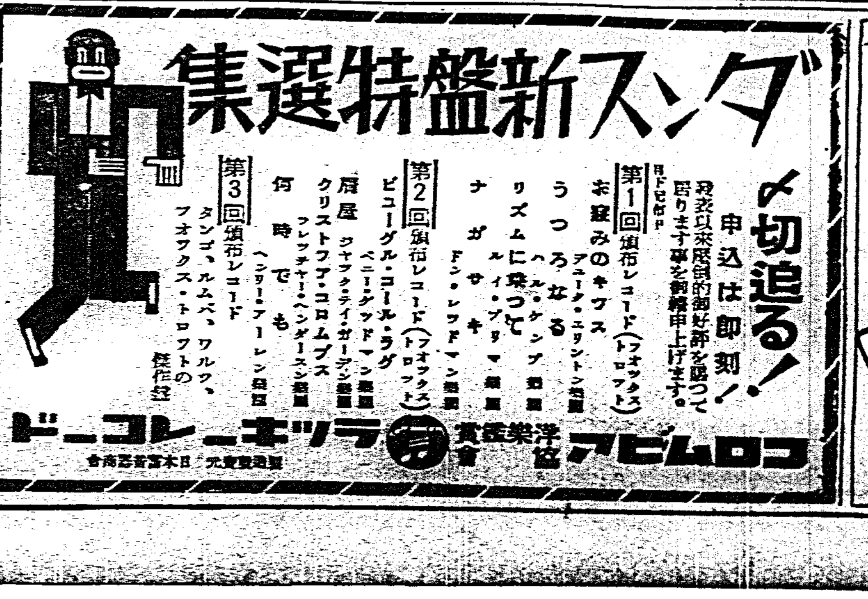
茶館 オリムピア 新開明朗な
茶館 オリムピア
茶館 オリムピア
茶館 オリムピア
茶館 オリムピア 大和町商業前



オ、これは素敵！題から塑つてる！
とんがらかっちゃ駄目よ

レコード番號 五三七八九





タマゴシャンプー
粉製の……
一分間お洗髮料

ママはパピリオ
パパはネネ
ポマード六十五セン
粉白粉六十セン

子なき奥様へ
[illegible]
淺井

內外國特許新案 商標意匠（質問御隨意）
前特許局審査官 辨理士 工學士 松尾爲文

マルカン酢
名古屋 笹田本店
笹田商店
類似の商標に御注意を乞ふ

1
判ッテル ノクセニ
2
マタ頭痛カイ
サア

專門花柳病科 周磐石
台北市太平町二丁目（大稻埕入口）

御殿女中（2）

（近日上映）

邦枝完二作　神保朋世畫

生　娘（三）

前髪が取れたばかりの庄吉は、[illegible]が日頃四郎の[illegible]にそつくりだと口癖のやうに云つてゐる通り、小姓に仕立てて見たいやうな水の垂れさうな美しさだつた。

その庄吉は膝の上に両の手を置いたまゝ双六を見詰めて固くなつて坐つてゐた。

同じやうにこれも何かもじもじと頻に振袖の先を折つては擴げ擴げては折りながら、今し方出て行つたおかつのあとばかり氣にしてゐたのは、耳の附根まで紅くしたお實であつた。

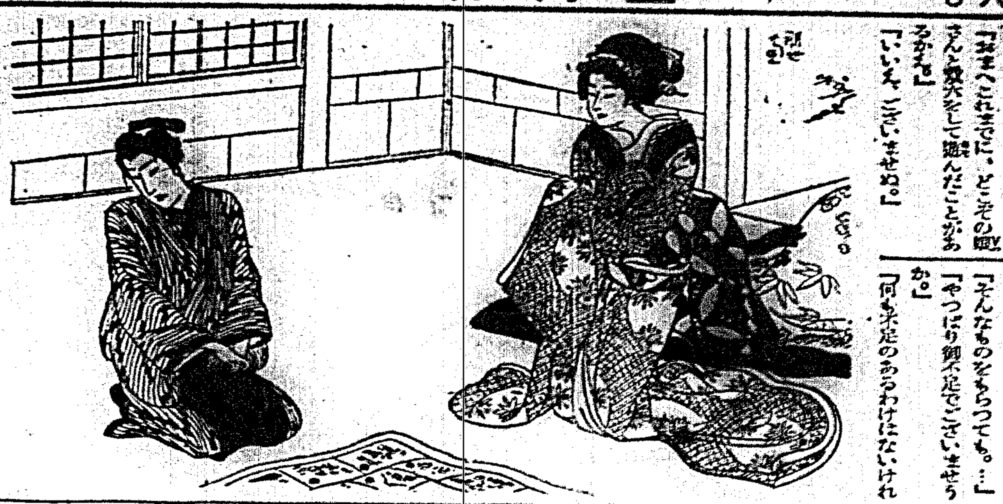
「庄吉。」

「もつとこつちへお寄り。」

「はい。」

「おまへこれまでに、どこぞの娘さんと双六をして遊んだことがあるかえ。」

「いゝえ、ございませぬ。」



「ほんとにないかえ。」

「ございませぬ。」

「そんなら嬉しいけれど、これから先は、きつと誰ぞ好きなお人が出來て、二人で遊ぶだらうねえ。」

「いいえ、遊びませぬ。」

「でもお前は、こんなにお上手だものを。きつとよその娘さんが放つてはおかないよ。それを思ふとあたしや御殿へ奉公に上つても、なんだか落着いてゐられない氣がする。」

「どういたしまして。お嬢様が御殿へいらつしやればなほのこと、もう双六なんどはすることではございませぬ。」

「きつとしないでおくれかえ。」

「はい。きつとでございます。」

「そんならよその娘さんとは、双六はしないといふ、何か誓紙を見せておくれ。」

「誓紙と申しますと。――」

「誓紙といふのは、そのしるしのことだよ。」

「しるしと申しますと。――」

「誓紙のことさ。」

「ではどのやうにいたしましたらよろしいのでございませう。」

「さア、それはあたしにも判らないから、おまへ教へておくれ。」

「わたくしには、どのやうにいたしましたらよいのやら、少しも考へが付きませぬ。どうかお嬢様から、お指圖なすつて下さいまし。」

「でも、あたしに指圖なんどは。……さういふことはしないと、約束する方で考へるのが順ちやアないか。」

「何か證文を書くのでございますか。」

「さア、お前がいいと思つたことなら、それもよからうけれど。……」

「そんなら、證文を書いて差上げることにいたします。」

「證文を書くとえ。」

「はい。」

「そんなものをもらつても。……」

「やつぱり御不足でございませうか。」

「何も不足のあるわけはないけれど、お見世で請取受けのやうに證文や證取を書くとは、あんまり無粋な。……」

「それかと申しまして、わたくしには、他によい智慧はございませぬ。」

「庄吉。」

「はい。」

「おまへきつと、あたしのいふ通りにしておくれかえ。」

「いたします。」

「どのやうなことでも、きつといやとはいはぬかえ。」

「申す段ではございませぬ。お嬢様のおいひつけなら、たとへ火の中へでも。……」

「お嬉しい。その言葉をいつまでも忘れぬ證據に、ねえ庄吉。お前いいから眼をおつむり。」

「眼を。――」

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

圓山の球場へ

南猴莊

◇圓山球場で野球を行ふ場合、有料の時にはペンキ塗の板塀を色鋼など全く無細著な殺風景なものにして寄々と押立て入口を殊更に上にも狹くしたのは刑務所にでも入る様な氣がして明朗なるべき野球を見る者の第一歩としてどうも感じがよくない

◇無料の時、廣々と入口一杯開放された明朗さに比べてその相異の餘り格段であるのは、強ち無料なる故にと一口に笑殺すべき事でになからうと思ふ、有料と無料とを問はず勝の開札口を簡單にした様なものにしたらどうだらう

◇臺灣一を誇る本野球場にバツター[illegible]の無いのは淋しい、私の様なヘチマ頭にはバツターを次から次と記憶するのにちよつと六敷しい、[illegible]に現はれたバツター順に依つて[illegible]させようと言ふもの、新しく造る必要はない、カウント板の下でもよい、切にその設備を望む

今週の映畫

日活トーキー　丸髷と文學

五日より大世界館

▲「文藝春秋」所載の高田保原作「夫と庄語」を清瀬英治郎が映畫化したもので、江川宇禮雄の主演になる日活の野心作

▲映畫と讀物の上に人生を突く「丸髷」と、自由奔放あらゆる人生の經驗と刺戟の上に築かれる「文學」……此兩者はどうも根本的に相容れないものがあるらしい、だから「どうも巧くまとまらない、五年間僕は妻と……」と書いたヲ切り家の湛えない文士の仁木は藝術的な思想を得る爲に、料亭にいつたりお喋りの好智なお芸者さんと遊んだりする

▲途には妻君の日參通ひのヤキモチから壯絶なるタチマワリを演じなくされたりするといふ、故直木三十五の奇行をモデルにした明朗篇

▲同時上映は鬼才山中貞雄が描いた新解釋「河内山宗俊」前進座の河原崎長十郎一黨と高津愛子、原節子等の特別出演になるもの、戯筆的情景の多い市井の映畫として、ファンを驚かすものがあらう、直侍には故小山内薫の遺兒市川扇升が扮してゐる

▲尚パ社の「かぼちやサラリーマン」WCフィールズ主演喜劇も併映する

――寫眞は丸髷と文學――

夏の夜語り

大空を彩る　雲の標準型

千變萬化の美しさ（下）

井關貢

高積雲

卷積雲の斑點を稍大きくした雲の塊で白色或は灰色をして離ればなれに並列してゐる、或は羊の群のやうに並列してゐる。南空に此の白色の雲塊が群がつてゐる様は恰も羊が牧場に群がつてゐるのに似てゐるので、此の雲を羊雲とも云ふ。又この雲の縁邊は淡く半透明であり、往々色彩を現はすので彩雲とも云ふ

層雲

霧に似た灰色不定形の低い雲の層で、千切れて處々にあるものを片層雲と言ふ。元來層雲は局部的の霧で、千切れてゐる時は其の間から青空を見る事が出來る。然し濃密なものは細雨の状態となつて亂層雲の如くなる事がある

亂層雲

雨を含む無定形の雲層で暗い鼠色をしてゐる。此の雲は雨又は雪を降らすけれども、降水のないものもある。亂層雲が崩壞して低く飛んでゐるのは片亂雲といひ、海[illegible]化の後によく見受けられる。層雲も亂層雲も下層雲に屬してゐる

積雲

濃密なる雲塊で、前述の如き雲等と異なり垂直に發達する雲で著しい山状を示し、高さは卷雲に達し、平均最高高度は五〇〇〇米である。其の頂部は多くの突起部を有してゐるが、底部は概ね水平である

積亂雲

雄大なる雲塊で、其の形或は山を累ねたるが如く、或は高塔を聳むが様である。其の頂部は山狀に起伏し或は塔様の如き形をしてゐるが、底部は一定の形なく亂層雲の如く崩壞してゐる灰色の雲を伴ふものである。此の雲の特性は雷、驟雨、雹、霰等を起す事。一名雷雲或は村雨雲とも云ひ、其の降雨時間は極めて短かいのが常である

×　×

以上は雲の標準型であるがその他高層雲、層積雲があり、此等十種の雲の中にも幾多の變種がある

松竹オールトーキー　お夏清十郎

五日よりタイゲキ

▲林長二郎入社十周年記念映畫として犬塚稔脚督の手で作つた松竹下加茂の特作で特に木谷千種女史が時代考證に當り、東海林太郎・日本橋きみ榮が歌を吹込んでゐる

▲主演は長二郎の清十郎と、田中絹代のお夏、助演は坪井哲、林敏夫、武賀緒郎、井上久榮、深見悦子、飯塚みるめ

▲物語は次の如く西鶴、近松のものより取材してゐる

お夏は姫路の富商但馬屋主人九右衛門の妹、清十郎は新參の店の者、お夏と浪花の大商人多田屋利右衛門の息子との間に縁談が持ち上り、道頓堀の芝居見物を名目に見合に行く、お夏に付添つて行つた一人は清十郎で、九右衛門が間違はあつてはとお夏に耳打ちしてゐた手代與茂七を除け、新參の清十郎を付けたのがいけなかつた

▲お夏は見合である事に氣が付き腹を立てて芝居にかこつけて座を引く、『今日はたつて』と厭める清十郎、怒りながらも二人は若い、まして美男と美女姫路に戻つたところを知つて困つたのは九右衛門である

▲清十郎はお夏を隱した罪を負うて捕はれる、病めるお夏の耳に聞えて來る村童の唄ふ歌『清十郎殺さばお夏も殺せ生きて思ひをさせうより』清十郎の歸るのばかりを唯一ツの頼みにしてゐた彼女に、それは絶望を與へた。哀れ清十郎は罪を負うて裸馬に乗せられ刑場の露と消える

▲唯一の光を失つたお夏は清十郎の名を呼びながら桐葉散る庭に狂氣して行く

スターの八月プラン

一體何處へ出かけるか？

美町淑夫

それに、海へ行くのも良からうまた山の魅力にもたまらない誘惑を感ずるであらうか、この八月の休みには、スター達は一體どんなプランを持つてゐるだらうか――

田中絹代

先づ田中絹代は、久しく撮影の忙しいために訪れなかつた故郷下關へ、母親の墓參かたがた歸る豫定

「だけど、この豫定つていふものは、何時でも變更したがるんで、絹代、一寸淋しくなるの」

と、もうその豫定が、何かの調子でひつくり返されることを意識に入れてゐるところなどは、少しばかり氣の毒な氣がする

山路ふみ子

しかし、新興のピカ一スター、山路ふみ子は至極あつさりしたもので、若し撮影所から八月の休暇が一週間でも貰へたならば家に籠つて讀んだり、好きなヴァイオリンの練習をしたりして何處へも出掛けない、といふ肚をきめてゐる

「つまらないでせう？」と水を向けると、

「だつて、夏は何處へ行つたつて暑いわ、わざわざ人の澤山集る海へ行つたつて、山の避暑地へ行つたつて、人に顏をじろじろと見られて氣づまりで……」

と、成る程、有名なスターの苦衷といふものが、犇々と感じられる

姫宮接子

だけど、同じ新興キネマの元氣組の急先鋒にのぼると姫宮接子とは、もうすつかり夏の休暇同盟を結んで、連れ立つて、房州の海岸へ遠征するプランがあつて、

「今年の流行の水着ぢやアないと、スターのコケンに關はるですもの」

と、海岸の流行を監察目分のものにしようとして、今の内から早ある[illegible]、デパートに通ひ――其の中で、香人の目をひく、素晴らしい水着を[illegible]してゐる

かうなると、[illegible]といふ話

桑野道子

同じ松竹組でも、大船の桑野道子はただぼんやりと、海岸の風に吹かれてゐれば、それで十分――といふ、ひどく消極的なプランを立ててゐるのである

ついその一年程以前は、彼女は大の登山ファン――ソロリダのメンサー時代からの仲良しだつた[illegible]さんと、[illegible]あたりまで、リユツク・サツクまで背負つて、遠征してゐたのだつたが、晩物はまづいし、既に[illegible]山因るし、それ牛の蝿に惱まされ閉口したので歸る早々「山なんかもう御免だわ、何か[illegible]だの生の小便だらうつて臭い處が、何處なものかと」と、あつさり轉向――それ以來、海岸へはまだ一度も行つた事のない海の魅力に惹かれて、遂に八月休みには大いに海岸族にならうとする意氣込みである

高杉早苗

だけど、高杉早苗は斷然たる山のファン、しかしこれも、リユツクサツクにテントを背負ふといふ猛々たるものではなく、汽車に乗つてバスに乗つて、歩くところといへば、精々一里か半道ほどの遊歩道

去年は日光の側の川治から、鬼怒川へ抜けるといふ、プランだけは實に立派なものであつたが、矢張り歩き無精なのだらう――川治温泉へ落ちつくと、もう歩くのが嫌になつてしまつて、

「此處まで來れば、空氣の良さはみんな同じことだわ」

とばかりに、勝手な理窟をこねてたうとう豫定の一週間を、その川治温泉に滯在して、そのまま東京へ引き返してしまつたといふ、世にも奇しきレコード・ホルダー

しかし、[illegible]の彼女は、もう今年こそはそんなつまらない眞似はしないだらうが……

黒田記代

しかし、月給の黒田記代には、根が北海道生れだけあつて、とても暑がりである、それで、現在でも暇があると玉川のやかた船に乗つて涼んでゐるが、しかしこの休暇プランといふのは、定まつてなささうだ

この、やかた船に乗る連中に、撮影所が近くの關係もあらうか、里見郁子、石井美笑子などがあるが、どうもみな、この月給の連中は、大釜一枚になつて勇敢に水へ飛び込んだのを見たことがない

が、それにしても、かうしたプランにある彼女達は、果して何處へ出掛けるものであらうか？

名家敗退將棋（四四）

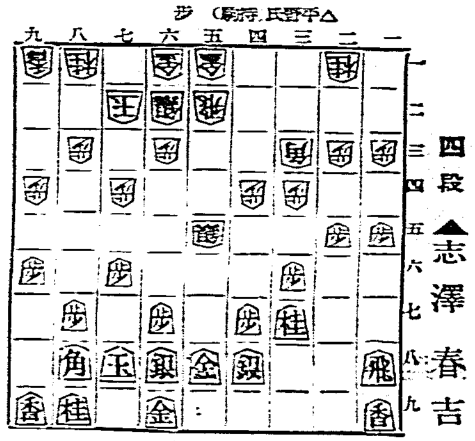
平野氏一回勝二回目

左香落　六段　△平野信助

四段　▲志澤春吉

（圖は一八飛迄の局面）

△平野氏持駒　歩



▲志澤氏持駒　歩

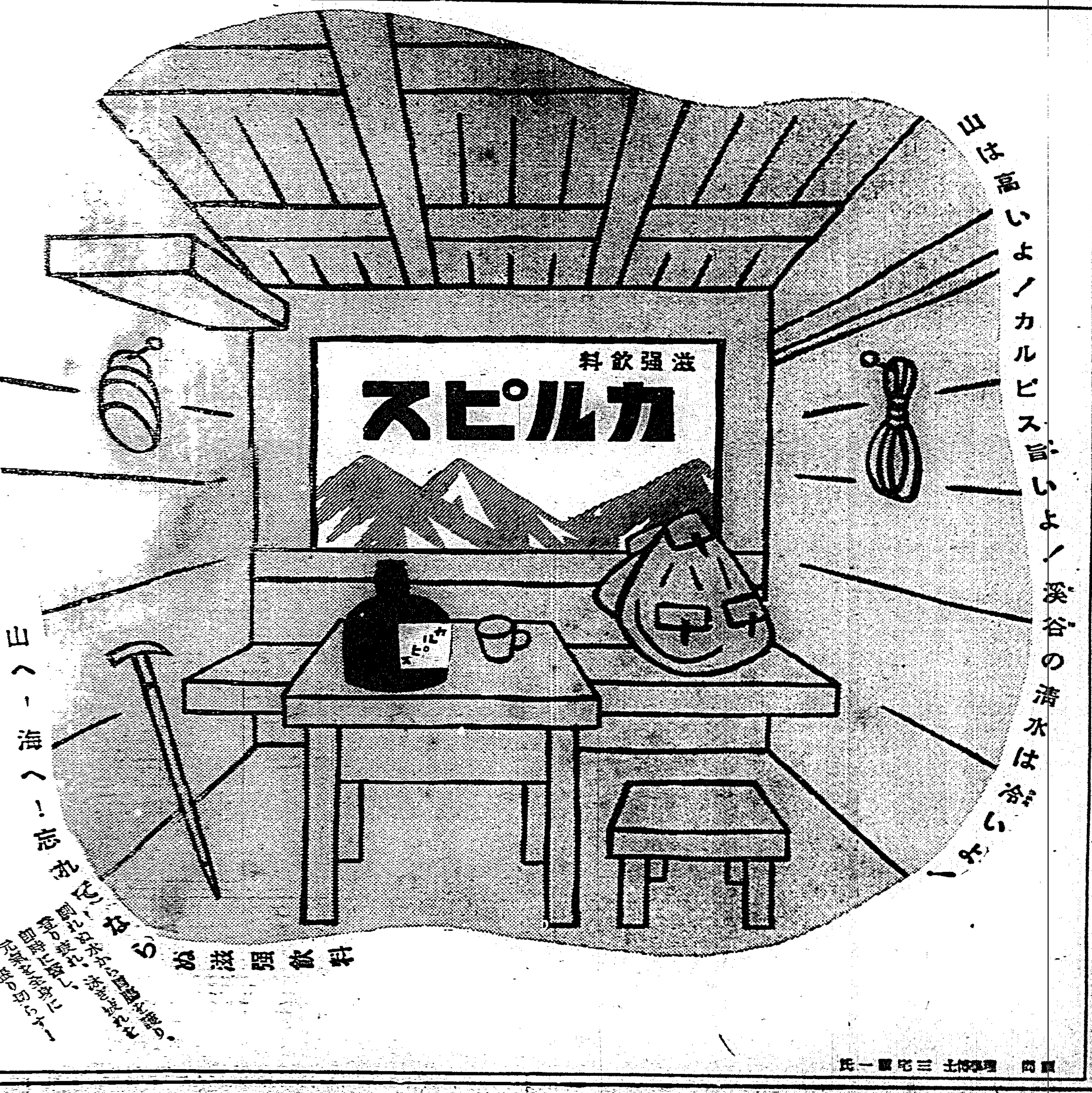
△五六歩▲一四歩△同歩▲同香△二五歩▲一六香△一五歩▲二六香△四二角▲三五歩

△平野六段曰く　五六歩に位を張つて置くべきでありませう實に旣敵から一四歩と攻付けられるに[illegible]でであつたが後手に行きません

▲志澤四段曰く　一四歩に[illegible]に通るかも知れない[illegible]つた積りで[illegible]してゐれば[illegible]つてゐる

△平野六段曰く　一五歩に[illegible]

[illegible]


滋強飲料
カルピス
カルピス
山は高いよ！カルピス旨いよ！溪谷の清水は冷いよ！
山へ！海へ！忘れてならぬ滋強飲料
暑熱の水から健康を護り、登り疲れ、泳ぎ疲れを回復に導し、元氣を全身に張り切らす！
顧問　理學博士　三宅驥一氏

商標が保證する絶對的優秀車！

ゼブラ製の自轉車

台灣總販賣部　合名會社　張文魁兄弟商會　台北市老松町

[illegible]にカ三番以上[illegible]

ナショナル　ランプ用

ナショナル乾電池

キメ滿點

ラッパ印　かとり線香

ラッパ印　殺虫液

芳香馥郁　人畜無害

製造元　戸田工業株式會社

發賣元　北大阪　近藤商會

PINES

政府補助　商工省選定　優良國産

販賣店（募集）

株式會社パイン裁縫機械製作所

臺灣營業所　池上三藏　臺北市京町二ノ三六

本社　東京府[illegible]川西ケ原町

主要販賣店

臺北市表町　水木敬二

高雄市堀江町一　平井秀東

新竹市[illegible]町　青木[illegible]

パインミシン

昔も　今も

効能で賣れる

七ふく　ひゑ薬り

効能　逆上を引下げ便通をよくし　ばい毒りん病諸毒を下す

（價）中型分廿五錢　三週分一圓[illegible]　一週分五十錢　三週分二圓　▲送料十錢　海外四十二錢

本家七ふくや伊藤長兵衛

大阪高津表門筋

永田拓相本月中
欲更迭外地長官
目下正着々進行準備

東京五日電。政府因[illegible]付議。關於[illegible]事件。及政務轉換。電光石火的更迭。以示其敬新。永田拓相。此八月中。將當服從其方針。見外地長官。一齊人事刷新。即南洋長官。永田拓相。以南洋拓殖會社常任監查役就任爲條件。求林長官勇退。近且實現。關東本廳務中。起用一人補後畿之南洋。將來之重大。陸長官之地位待遇。爲次官級。又今村樺太長官。雖有旭川市長之交涉。該長官。不之希望。或將留任云。

宇垣總督
辭任理由
引責二二六事

東京四日電。宇垣朝鮮總督。日前上京之際。會食廣田首相。漏出辭意。當時後任問題所關。政府意見。未至一致。宇垣總督之辭任。未即實現。尚之一時留任。其後總督後任。有推阿部大將。乃陸軍部內。反對意向頗強。遂不果行。即將待陸軍八月異動。斷行實施。及至最近。宇垣總督。正式提出辭表。推薦鈴木莊六。河合操。阿部信行。南次郎四大將。補其後任。種々銓衡。決之倫大將。又宇垣總督辭任理由。稱二、二六事件。爲國家至前不祥事。以軍之長老。決意分其責任之半。而遂出此云。

官有財產評價
來十日起
開委員會

東京四日電。臺灣拓殖株式會社設立所關。且決定政府側出資物件。其官有財產評價委員會。訂來十日起三日間。開之臺北。拓務省。合派該局管理局長出席云。

民政黨以外交國策
爲國防計畫先決事
遣幹事長訪首相要望

東京五日電。民政黨。以外交國策之確立。國防計畫。庶政一新。爲革新政策樹立。爲先決問題之見地。從來屬於幹部會。交換意見。更於四日午後開總務會。町田總裁。賴母木。小川兩相。相與出席。協議結果。滿場一致決定關外交國策。發出聲明。永井幹事長。午後八時。直於首相官邸。訪廣田首相。將此提示。要望政府。副其趣旨。確立外交國策。

聲明書

一、現下國策第一義。在外交國策之確立。雖如我黨聲明。不決外交國策。確定國防計畫之基準。不定其準。而給國防計畫之是非。爭財政計畫之當否。徒使國民不安深刻。而悖庶政一新之本義。

政府從速確立東亞安定之大方針。交外國防。互相強化。確保日本民族之生存。維持東洋之平和。務使國際環境。安爲其現。

一、世界各國。經濟政策之動搖。無如今日之甚。至於國際貿易。則圍統制經濟之出現。而在破壞與調整之混亂中。政府宜設法。排除對外通商上之障害。確保我商品正當販路。廣求資源於世界。又自努力國內資源之研究開發。進與隣接諸邦。建設互相依存之經濟關係。強大我和戰兩時。民生安定之基礎。

三、日滿兩國。對新興亞洲建設。負有共通之使命。兩國關係調整如何。於東洋前途。大有關係。政府宜明察中華內外之情勢。於其現實。安立妙策。達成兩國共通之使命。確立必要之基本關係。向所公約於天下者。努力實現之。

田島選手
善躍見稱
最初揭日章旗

伯林四日電。本大會。最初揭日章旗之光榮。經過如左。

我田島直人選手。午後跳技。第一回。跳七米六五。極爲好調。第二回又跳七米七四之競技新記錄。尤使見其元氣。第三回雖不及。亦第三位。其後七米五二。七米六○稍不振。奧侖士君(米)。跳七米八七。入第一位。五回。跳七米九四。第六回。破我南部忠平君。七米九八之世界記錄。爲八米○六之世界新記錄。以成其偉大。如獨逸之魯茲選手。第四回。出記錄。七米七三。對競技。第五回。七米八七。記錄延之。確實第二位。其健闘。與田島選手。共使米國之跳躍陣。無顏色云。

第二艦隊威風堂々
四日下午出馬公港
受官民送行開向廈門

四日馬公特電。第二艦隊去四日下午三時。以主力艦爲殿。受多數官民。及各團體等送行。拔錨開向廈門。又定期船營岐丸。因天候關係。不能入港。故第二艦隊郵便物受理上頗覺困難。爲是遞信部。去四日營岐丸。使係員四名便乘。于船內區分艦隊郵便物。比抵馬公。急配遞于該艦隊。

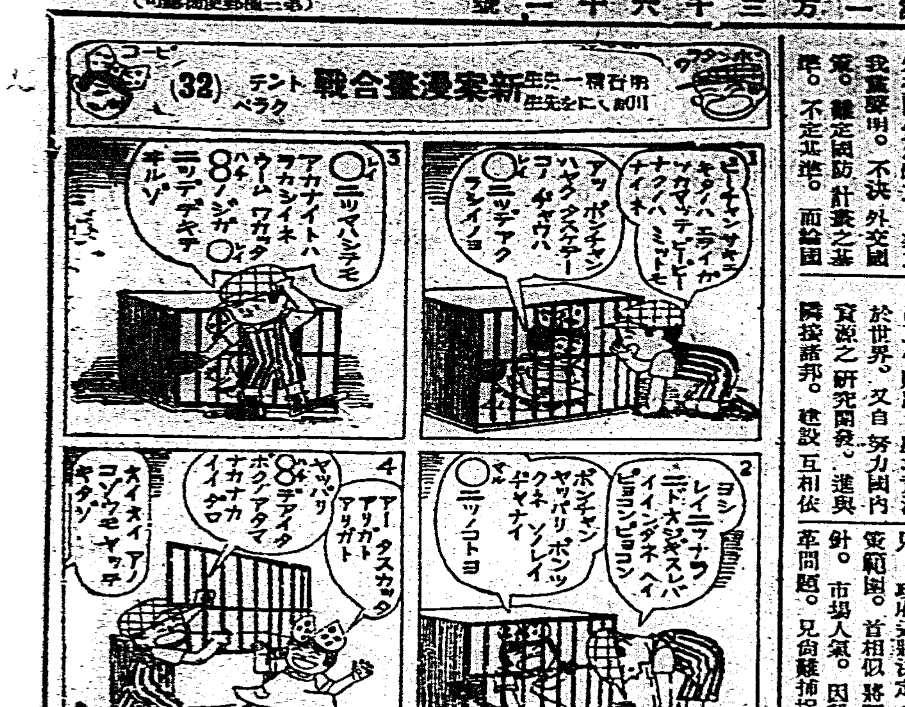
高橋大將
電謝官民

去四日解纜之聯合艦隊司令長官高橋大將。拍左記謝電于本社。

第一艦隊碇泊基隆港中。受各方面之熱誠歡迎。不勝感謝。介貴紙傳達于官民也。

株況轉佳
取引所株活躍

沉滯國策之審議。已能透見。政府近將決定分類國策範圍。首相似將闡明方針。市場人氣。因稅制改革問題。見尚難捕捉。極無意興。四日午前中羅株除投機株以外。事業株概堅硬。人絹株因原料高製品廉。今朝取引所株。新東。大新皆無活氣。然一至後場收場時。新東株買氣衝動。遂躍至百二十五圓臺。大新亦活躍六十八圓臺。稍立合停止後高値。五日朝京阪東新。更一步上昇。鐘新亦呈躍云。


コーヒー
ワタンホ
(32) 新案漫畫臺合戰
テント
ベラク
明石町一丁目
川越
1
ピーチャンサキニキタノハエライガツカマッテピーピーナクノハミットモナイネ
アッ ボンチャン ハヤク タスケテー コノ ザマヲハ ○ニッテアク ラシイノヨ
2
ヨシ ○レイニテナラ ニドオジャスレバ イインダネ ヘイ ピョコン ピョコン
ボンチャン ヤッパリ ボンックネ ソレイ ヂヤナイ ○マル ニツノコトヨ
3
○レイ ニツマハシテモ アカナイトハ ラカシイネ ウーム ワカッタ ハチノジガ 8 ニツデデキテ ヰルゾ
4
ヤッパリ 8デアイタ ボクノアタマ ナカナカ イイダロ
アー タスカッタ アリガト アリガト
オイオイ アノ コンゾウモ ヤッテ ヤタゾ

天候順適
米又鈍市

四日朝大阪薄照。正米鈍市。期近賣米續出。勝勢已息。低温解消。氣候順適。強氣主力田中眞。期近欲賣。地場人氣沮喪。落至三十二圓十錢。後場朝鮮雖再買。結局猶不況。五日朝開場。大阪先限破三十二圓十錢臺。人氣更軟云。

小麥失收
麥粉狂騰

美國旱魃。滿洲小麥輸入禁止以來。小麥粉市日益昂貴。去二日休日中入電。市俄古及加奈陀小麥。起至新高値。內地小麥新況懸念。一躍起十五錢爲四圓五十錢。而去四日。神戶百合標參物。亦起至四圓五十錢云。

大亞細亞協會
高雄支部
顧問推戴式

臺灣大亞細亞協會高雄支部。去三日午後七時。於公會堂。舉行內海知事之就任顧問推戴式。定刻內海知事。松尾市尹。宮原無電所長兩顧問以下盟友四十餘名入場。青柳評議員式辭。次中島支部長之內海顧問推戴辭。對此內海顧問。就共鳴大亞細亞主義。開陳意見。並對時局發激烈演說。由是共晚餐。而入座談會。其時內海。松尾。松上。庄司。木栓。黑川。井上。青柳諸氏。關大亞細亞主義強調。及南華南洋之認識確立等。發表深有意義意見。同九時頃散會云。

宜蘭愛馬會
設立座談
黃氏寄附良馬

宜蘭郡當局。爲宜蘭愛馬會設立事宜。去三日午後七時半。在郡守官舍應接室。開設立座談會。有山中郡守。及郡閩田匠務課長。金子勸業主任。後藤技手。賀鑲口街長。笹川醫院長。其他重要官民等十餘名出席。首由郡守說明設立旨趣。次金子勸業主任。朗讀趣旨書及規約草案。於是協議。一同贊成。決定以宜蘭郡守爲會長。設立該會。同九時半散會。又訂近日中。開發起人會。並募集會員。然後開創立總會。而馬場豫定利用宜蘭橋附近浮復地。馬匹擬請軍部拂下。或貸與。據聞州協黃再壽氏。將率先購買良馬寄附。又郡當局。將來且欲主同競馬會。現正選擇競馬場豫定地云。

高雄產調商貿易部委員
議港灣諸施設
決定答申案推薦委員

高雄州產業調查會商工貿易部委員會。去四日于商工獎勵館樓上。開第二回委員會。有主査中田秘書長及委員山下築港所長。村上三井。牧山三菱。松田驛長。中村一造。楠川卓爾。杉原若三郎。中島文雄諸氏。及州屬有宮本產業主事。西澤商工獎勵館長。高橋商工主任外保員出席。首由中田主任敘禮。山下築港所長就港灣施設現況及將來對策。詳細說明。次有委員質問。並開陳意見後。愼重審議。決定左記三答申案。

一、以高雄川爲中心之運河施設案。

一、建設五百噸程度之船渠案。

一、上屋及倉庫新設。並利用方法改善案。

次推薦山下築港所長。松田驛長。中村一造。村上一郎四氏。爲答申案審議委員。議至四時散會。又第三回磋商會。訂來十四日下午一時半。開于同處云。

南州民風作興委員會發會式
黃欣氏主張以漢文
益圖國語之普及

臺南州民風作興委員會發會式。以去四朝九時半起。開於州署會議室。州藤田知事。林田內務。佐々木警務兩部長。各課長。關係職員。各市尹。郡守。若槻商工校長。岡田糖業試驗所長。伊藤檢察官長。紙澤法院長。高橋聯隊長。西村憲兵隊長。市內各官衙長。中等學校長。宮本一學。黃欣外各委員均臨席。齊府王野社會課長亦蒞臨。先由會根原教育課長致開會辭。合唱國歌。遙拜宮城。既竟藤田知事起敘禮。於是發會式告終。乃將各協議事項諮詢。一、敬神思想普及。松本氏起述希望開設神社所關講習會及其他。林田部長答以既經實行。且收效果。二、皇室尊崇。松本。黃欣。鄭沙棠諸氏。各有意見。唯鄭氏謂祭日罷論小公學校生徒。則其父兄及一般。亦望參列。會根原教育課長答之。古澤市尹則言千名以上學校。父兄之參列須除外。藤田知事以利用放送。行宮城遙拜與合唱國歌。係全島的問題。應與關係方面接洽。三、國語普及常用。宮本南報社長。起述調查國語常用部落。年兩次由州表彰。而新聞雜誌漢文欄廢止。一切以國文國語記載。請獻策求改善。和田氏則言須更進一步。禁止漢藉及漢文雜誌輸入。黃欣氏則主張漢文廢止無必要。更須以漢文而圖國語普及。藤田知事以禁止輸入書籍一事。有反對者。斯議爲之保留。四、國防思想涵養。黃欣。黃媽典。小西各有希望。西村憲兵隊長。高橋聯隊長。就本島國防上。各有說明。議至是已近午。乃群赴臺南鐵道旅館午餐。午後二時再開。協議第五項。國民的訓練。六、宗教並演劇講古改善。七、隣保扶助協力一致。八、同化所關。此案郭[illegible]早川。宮本。黃媽典。蘇顯[illegible]諸氏。各有意見發露。九、弊風打破所關。十、農事改良所關。十一、衛生所關。參加諸員。俱各熱心討議。至五時。由藤田知事致辭閉會。

高雄市尹
郡守會議

高雄州郡守市尹署長會議第一日之四日午前九時。開于州會議室。內海知事廣谷內務。宮尾警務兩部長。以下各課長關係職員等出席。首由內海知事。傳達地方長官會議時之總督訓示。乃入議事。由各市尹郡守。就諸問事項。開陳意見。正午休憩。午後一時再開。而就指示事項吏道振興所關件。其他數項。熱心交換意見。至午後四時餘。初日日程告畢。

嘉義神社
改築問題豫商

嘉義神社氏子總代。關于同神社改築問題。定本六日午前十時。招集市內關係者。在市公會堂。就嘉義神社改築。組織奉贊會豫備磋商。欲本月中旬。

安田陸軍主計
視察鹿港街

臺灣軍經理部部員安田陸軍三等主計。去四日正午。爲調查關于米穀檢查等格。偕臺中米穀組合丹野主事並隨員一名。到鹿港所米協會事務所。新築豐審查米質後。受李長庚氏嚮導。視察市區改正後之街衢。飛行場。鹽田。海水浴池。縣營倉庫等處。至一時四十分。乃向彰化辭去。

新莊街圖中元普度
統一舊七月十五日
如是可節省萬四五千元

臺北州下新莊郡。新莊街。乃形成一直線街路。現在共有九保。以里程計之。不過數町。自昔屬北部第一繁榮商業地。而普度。因其落鶴。綜計有二十四五處。改隸以還。鐵道改往板橋方面。商況日就衰頹。普度一事。若仍舊奢増華。則有礙於經濟。是以街有心人。痛感有改革之要。會於大正初年。由同志等。召集街民商議改革。以福德祠。三國王廟。保元宮。屬在第六七八九保。可於七月朔日。合同一處公普。而慈祐宮。關帝廟。屬在第四五保。宜於十五日中元。爲衆之公普。地藏菴。北他谷廟。爲第一、二、三保與頭前庄。中港厝。及一般合同之公普。以謂雖云殊望每三次之大普。實亦如個人各戶。月分三回普施。紀祠祖先之費。無甚差異。是時街民多表贊成。無如其中一部。引例反對。謂新例勿設。舊例勿除。致其事不能實行。延至而今。今年山根木街長。與森山警察課長。鑑及有生活改善之要。乃於本月三日晚。邀集全街各戶。決議由本年起。於舊曆月十五日中元普渡。改爲一般街民之大祭普。其餘各處之普渡。盡行廢止。如是可節省莫大之經費。於炎暑中之衛生上。亦極有益。爰更錄明現在街中尙存之普度名目如左。土地公普。武廟口童子普。王爺宮普。媽祖宮口童子普。三國王普。石橋仔頭普。大墓公普。媽祖宮普。觀音廟普。後街仔土地公廟普。七柱仔普。武廟口普。大城外普。後厝仔普。三國王巷仔普。公館口家街普。大[illegible]頭普。公館口庄子普。市場普。草店尾普。九块仔普。海山頭土地公普。[illegible]力普。以上戶數有千七八百戶。假如每戶多花費八圓。全街要多費萬四五千圓。其非所以處於多所支出非常時之道云。

基隆蔬菜場外買賣
署長朗讀停止令書
且云若再違反必欲嚴究

基隆警察署。去四日午後二時半。在署內道場。由高橋署長。及稻垣々。森下交通兩主任。市小松勸業課長。山口商工係主任諸氏立會。召集基隆中央市場內市場類似行爲者即場外營業者二十二名。由高橋署長。朗讀今川州知事之營業禁止處分命令。並云此後。再違反。即欲嚴罰。又該署爲欲嚴重管束。更對外勤巡査及監督者。亦以此旨訓示云。

高橋提督
感激市民歡迎

第一艦隊司令長官高橋大將。去四日。將出港時。經由桑原基隆市尹。對市民之熱誠歡迎。深感激而如左。

我等三十年艦隊生活中。未嘗得受如斯香之熱誠歡迎。雖爲時局使然。然亦爲基北基隆兩市民。有用意於國防。能理解我等任務。故有如是歡待。是以乘組員一同。異常感激。對此市民熱誠。我等亦感任務重大。故欲立在國防第一線。覺悟粉骨碎身。爲國家盡力也云々。

臺中飛場
開場式日
豫定十六日頃

臺中飛行場工事。業已完竣。且開始郵便飛行。惟開場式。尙未舉行。月四日午前十一時。在知事公室開磋商會。有日下知事。鶴井兩部長。州各課長。濱田郵便局長。橫尾憲兵分遣隊長等。十餘名出席。種々協議後。內定十六日舉行。擬與督府當局磋商後決定。而行事一切。現正籌畫中。按有來賓搭乘飛行。及由空中撮影活動寫眞。開遊會等云。

第二艦隊
司令長官
一行七日登山

第二艦隊司令長官。一行四十名。訂六日午後十一時五十分之夜行列車。到嘉義。宿靑柳旅館。翌七日午前七時五十分。發嘉義驛。登阿里山。八日下山。擇同日午後二時三十四分嘉義驛發之列車歸程。今回司令長官一行之登山嘉義市爲結歡迎門於驛前以迎來送往。而全市各店舖休業。亦各揭國旗。表歡迎之意。

鹿港街役場
三日夜盜難

鹿港街役場。去三日夜深有盜由西邊。破玻璃窓而

新莊媽祖上梁

新莊街媽祖廟後殿。現重新工事中。去二日午前五時。舉上梁式。

東港街附近
雨害甚巨
浸水三百餘戶

高雄州東港街。因近來之豪雨。家屋浸水二百五十戶。芭蕉倒伏約五千株。又崙子頂海岸附近之民家二十戶。自二日至三日夜被激浪捲流。目下以土囊爲防波工作云。

呂鐵州氏畫展

臺灣東洋畫家呂鐵州氏之個人畫展。訂本月八日起至十日。凡三日間。開於本社三層樓上。本回特以半價。付展品頒賣。就欲以賣出金額。抽起二成。爲國防獻金云。

豐原郡當局
檢束乩童
事件或擴大

臺中州豐原郡警察課員與兩刑事。去二日。檢束同郡神岡庄五五三乩童庄大祭。年二十八。同街七四陳連秋。年三十六。事件內容。據巷間所傳。兩名藉神語。欺瞞無知婦女子。而以色情籠絡。騙取巨金。被害額多至六千圓以上。兩名亦經自白犯行之一部。事件或更擴大云。

大雅書道會
成績審查發表

豐原郡大雅書道會所主催全國書幅展覽會。去七月二十二日。開於郡下大雅公學校。往觀者衆。本八月四日。由審查委員數名嚴重審查出品物。成績如左。一等行書織田楊鶴(名古屋)同二等行書施霖柏(臺中)同草行書岡本桂堂(高知)同草書村上旺石(德島)同草書川守田桂園(北海道)三等行書堀尾青嵐(名古屋)同カナ園川廣峰(千葉)同行書末永榮草(山口)同楷書相澤草山(滿洲)同楷書番場敬華(北海道)同行書井出內社(山梨)同黑木龍石(佐世保)同草書永峰溪水(香川)同岡本松堂(大阪)同同宮崎蘇山(神戶)同同吉本伊信(奈良)同隸書森岬山(大阪)同行書西尾靜山(名古屋)同草書高橋辰嶺(宮城)同行書安部壽山洞(高雄)同行書林耀西(臺北)同楷書李鶴明(臺中)同楷書黃稀玉(臺中)同楷書林濱洲(臺中)同行書洪開源(臺中)

遺失金品
於粗糠中發見

員林郡田中庄大新人葉軟。年六十一。於去七月二十九日。有藏在粗糠抽斗中之現金千圓。及金耳鉤一對。價十五元。並額面百二十九元定期貯金票。一併不翼飛去。即日向員林郡警察課提出盜難屆。辻川。揚兩刑事。急到現場實地檢證。見無由外侵入形跡。月二日。由其家粗糠中。發見前記遺失物件。因是認爲其家族之所爲。現尙極力調查中云。

竊犯就捕

員林郡坡心庄坤霞字奕寮人黃昇。年二十三。舍犯竊盜罪。現執行猶豫中。本年七月中旬。再到員林街員林五二八番地藥種商謝某之家。乘其店員不在。上樓入炊事婦房中。竊取其金手環一對。價八十餘元。然不知其眞金。誤爲銅製。以金二錢。賤售于郡下大崙五〇番地黃發事。被林郡警察課探知。去三十日午前五時。在員林消費市場徘徊中。被揚刑事拘往。現嚴重取調中云。

拘審煙犯

中藥舖福建省南安縣人。戴成德。年三十五。爲染有烟癖。而無官許。前科兩犯。恒出入於老松町二丁目。前科十六犯陳石能之家。密吸阿片。事被萬華警察署刑事探知。捕之訊究。詰其財所自來。供已從新起町要賈錢某[illegible]夫。陳合共常盜白米出以售人。得財以購阿片。現由萬華署衛生部袖某調查中云。

會事

▲本社主催之映畫會。八月五日午後七時。在萬華東街營運動場。舉辦大衆映。是夜映寫之映片則觀過萬山一卷。時局之帝國海軍一卷。我是水兵七卷。海之生命線八卷。但是日雨天之時。變更于公會堂。又是夜。自午後六時半。在同會場。有軍事講演會。講師海軍中佐森德治氏。

人事

▲市內下奎府町區長顏傳皮氏之長男文明君。五日在臺灣神社與永樂町林阿財氏長女震蔡舉結婚式。

村媼貧窮自縊

嘉義郡玉川町人謝國賢之內緣妻陳李氏葉。年五十。去三日午後九時許。在自宅房中懸梁自盡。比家人發覺。救已無及。原因聞爲家計困窮。悲觀厭世云。

新店
軍事講演

新店庄。因鑑于國家非常時。欲使住民普及軍事智識。于此聯合在鄕軍人會。於新店公學校講堂。聘東村少佐。于去二日午後一時半。開軍事講演會。聽衆四百餘名。各受感動。午後三時散會。

巡迴診療

臺北州仁濟院。巡迴施療部員一行四名。去二日出張石碇庄乾溝。該地乃約百戶之小村落。在假分教場。施行診療。佐々木受持巡查。及吸收員。共爲接待及設備一切。是日受診者患者五十餘名。聞有許多貧戶。皆一律無料。患者多感銘。

臺南
舊式糖廍

臺南州稅務課直轄官內之舊式糖廍。尙有進用。共和。讓化張傳等廍。其昭和十一二年期原料第一回甘蔗調查。轄區面積八十二甲二。原料數量預約六百四十九萬七千斤。[illegible]平均約七萬八千斤。就中栽培多者爲共和三十甲。而每甲斤量較多。則達附二十七甲。九萬三千斤云。

商況(五日)

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

經育株式

東京銀行當座

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

雜穀

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

玖瑪

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

	寄	引
八月限	二〇八、六〇	二〇八、三〇
二月限	二〇一、九〇	二〇一、六〇

大阪人絹

	寄	引
八月限	六七、一三	六七、〇〇

橫濱生絲

	寄	引
八月限	六三、〇〇	六三、二〇
一月限	七六〇、〇〇	七四八、〇〇

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
[illegible]

新型
トバタ
重油
ポンプ

● 齒痛 頭痛はガオガンに限る

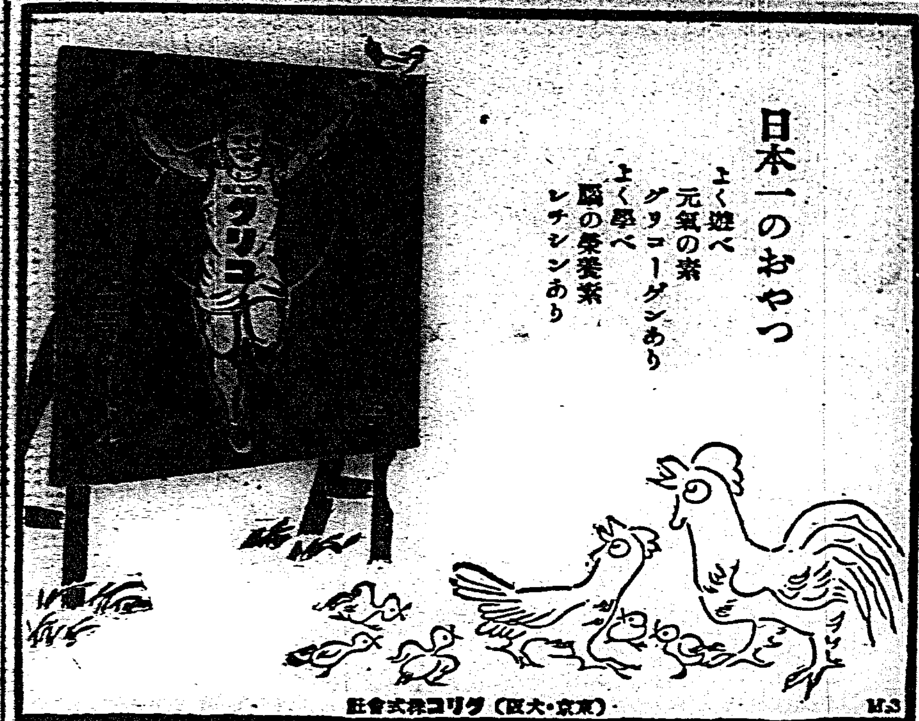
釜の蓋か
て焼けら
やいけん
祝してお
顔の口元
もやけん

タバコのみの
歯磨スモカ

高級化粧品 藥店ニアリ 定價十五錢

812

アスター



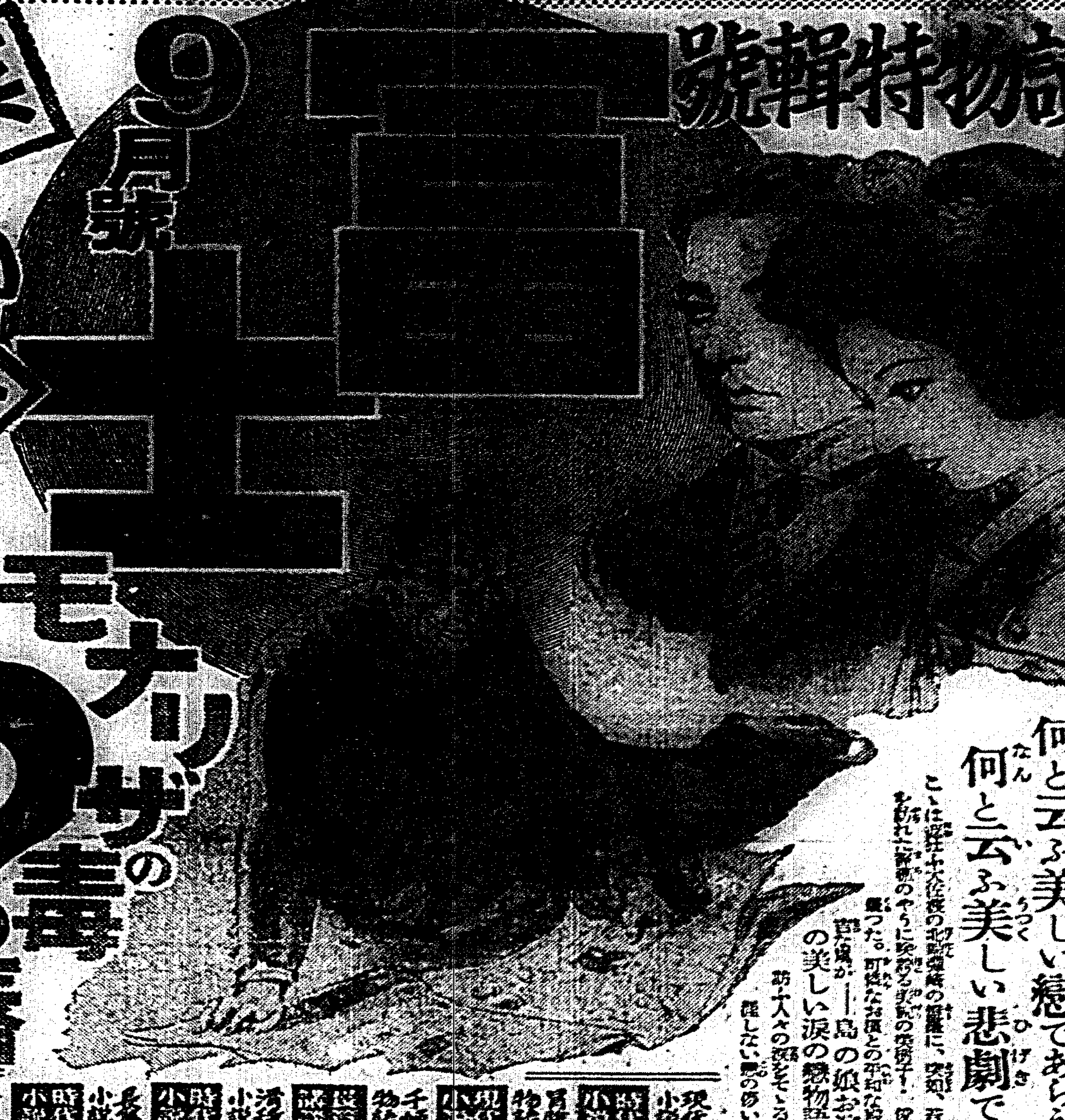
日本一のおやつ
よく遊べ
元氣の素
グリコーゲンあり
よく學べ
腦の榮養素
レチシンあり

（東京・大阪）グリコ株式會社

M3

面白い面白い夏の大讀物特輯號

9月號 富士



戀と涙の地方情話

佐渡情話 **灯を守る戀** 竹田敏彦

何と云ふ美しい戀であらう。
何と云ふ美しい悲劇であらう。

[illegible]

山の情話 **悲戀杖突峠** 正木不如丘

[illegible]

宿緣悲戀 **琵琶湖心中** 田中純

[illegible]

笑の讀物傑作集

面白い！面白い！
本誌自慢の豪華納涼陣！

- ▲滑稽小説 **思はぬ果報者** 北越未知男
- ▲掛合漫才 **泥棒三日天下**……（關西ラッキー、野島セブン）
- ▲掛合漫才 **メリケンコ**……（宮家ひさご、夢の家月子）
- ▲諧謔小説 **村一番早慶戰** 佐々木邦
- ▲新作落語 **きつねつき**…柳家金語樓
- ▲名作落語 **娘義太夫**…三遊亭金馬
- ▲掛合漫才 **スポーツマン**（浮世亭多楽男、高家丸子）
- ▲掛合漫才 **漫才屋**（東家三太、萬三吉）

探偵小説 **モナリザの毒唇** 海野十三

[illegible]

現代小說 **牡丹くづるる時** 小島政二郎

[illegible]

圍碁・將棋上達の急所（瀬越七段 金子八段）

避暑地温泉地 **旅館の特ダネ話持寄り會**

[illegible]

- 現代小說 **夢みる都會** 加藤武雄
- 時代小說 **敵討人情双六** 原辰
- 冒險物語 **海底寶探檢** 小山莊郎
- 現代小說 **愛する權利** 川口松太郎
- 千姫物語 **吉田御殿** 邦枝完二
- 講談 **秋田騷動** 桃川若燕
- 滑稽小說 **脫線令孃** 中野實
- 時代小說 **敵討極樂彩形** 三上於菟吉
- 長篇小說 **紅白の絆** 菊池寬
- 時代小說 **善魔鬘** 吉川英治
- 時代小說 **翡翠侍** 白井喬二
- 新作講談 **一夜五位樣** 神田伯山
- 戯曲 **不如歸** 眞山青果
- 實話美談 **過失の蔭に泣く** [illegible]
- 漫畫探訪 **人生突進記** 和田邦坊
- 公開 **富士登山** [illegible]

全國書店にあり 定價五十錢 送料二錢 東京小石川 振替東京二九三〇 大日本雄辯會講談社

クラブラターム

藥用
夏季の御家庭に

一家一瓶

治療より豫防！皮膚衛生と美粧効果との兩全の目的を達成する藥用クラブラタームはその藥理効果の素晴らしさにより益々御愛用を頂いてをります。

御婦人の化粧下に

夏期のお化粧下に藥用クラブラタームをお用ひ下さい、そばかす、しみを防ぐと大評判です

殿方の髭剃後に

お髭剃後にも忘れずお用ひ下さい。クラブラタームの獨特の藥理作用は剃刀マケを防ぎ、使用後の爽快感は格別です

お子達のあせもに

又、柔肌のお子達の愛護にお用ひ下さい　あせもも防ぎ素晴らしく健康な肌にいたします

中鑵…17セン
大鑵…25セン
中瓶…50セン
大瓶…1エン

そばかす・しみ・あせもを豫防！化粧下・髭剃後に是非！

近海郵船

門司神戸行 朝日丸 八月八日 午前十時發
大和丸 八月十二日 午前十時發
吉野丸 上海行 八月十七日 [illegible]
白山丸 香港廣東行 八月十六日 午前九時發
伏見丸 八月二十一日 午後四時發

[illegible]

大連汽船

大連行 山東丸 八月八日 [illegible]
山西丸 八月十九日 [illegible]
代理店 丸一組 [illegible]

[illegible]

[illegible]

胃酸過多 胸焼 [illegible] には ワフ 制酸錠 二〇セン・三〇セン

日本語と南洋方面の現狀
英語が唯一の通語とは屈辱

一

日本語の南支南洋方面普及について、最初として[illegible]としても此の地方に於て[illegible]地位に置いてあらうか。いま南洋の邦人[illegible]マレーシヤ[illegible]から英語等[illegible]が來朝しても、邦人と日本人との間で話す言語は英語以外に殆ど何もない、更に比律賓等から來朝した[illegible]その他の人々が來朝しても、[illegible]の交際としては矢張り英語以外にない。その他印度人でもマレー半島の人々でも、乃至蘭領印度方面の住民でも、日本人との間の會話は大抵英語を以てする外ない。最近蘭領印度や支那からも珍らしく日本研究團が來朝した樣だが、恐らくこれなども英語か、せいぜい支那語くらゐで用を足してゐるものと思ふ。

二

アジアの盟主だとか、或は東亞の安定勢力だとか言ひ、或は言はれてゐる日本が、最後の地方に於て日本語の通用を見ず、血の通つてゐるアジア人同士が、歐米の强大國家の言語たる英語に依つて辛うじて意思を通じ合つてゐるといふ現狀に對し、何故に我國民は痛憾や不合理を感じないであらうか。凡てに眼ざめ易い日本國民として、實に注意すべきであると言はねばならぬ。人と人との結合は、何よりも先づ言語が最も重く作用する事から出發する。然るにブロークンな英語を以てアジア人同士が、此アジアの地で語り合ふ外[illegible]方法が無いとは何といふ[illegible]事であらう。之を[illegible]して果して何を[illegible]すべきだらう。

三

南洋方面での用語は、土語を除いては英語、支那語、和蘭語、スペイン語、佛蘭西等の諸國語であるが、この間にあつて日本語がどの程度の勢力を占めてゐるか。今までの所では殆どお話にならなかつた。しかし日本人が、日本語の流通について全然無關心であり[illegible]であつたにも拘らず、[illegible]國運の隆昌と國威の[illegible]とにつれ、幾分ながら邦語の普及[illegible]が近來に至つて興つて來たことは注目すべき事で、帝國としては此機運助長に充分の力を注がねばならぬと思ふ。日本[illegible]によつて通商上で關係の深い[illegible]等に於てさへ、日本語の必要が痛感され、[illegible]上旬シドニーで開かれた[illegible]の一[illegible]等でも、『濠洲人は日本語を必ず學ぶべし』と決議した位で、[illegible]などでも、さよなら、有難う等の邦語が此地の人の口から話されるといふ。その他の地方に於ても、日本との通商や日本の國勢、文化の吸收等の必要から、勢ひ日本語の研究熱が起り來つた樣で當然の事とは言へ喜ぶべき現象に違ひない。

四

唯しかし、愈々日本語を研究すべく始めて見ると、意外に難解であり進步も遲々たるもので此のため中途で研究に挫折する場合等無しとせぬ。この點は今後日本語を極東やアジア等のみでなく世界各方面へ弘めてゆく上にも篤と考へ工夫せねばならぬ事柄であらう。現に角、海外に於て日本語を學ぶ者のために標準となる樣な辭典ある文法書や讀本等が、[illegible]文部省、又は國際文化振興會等から出されねばならぬと思ふ。日本語そのものの簡易化や漢字制限等く、今後は國內問題として[illegible]を見ねばならぬものであらう。[illegible]海外に於ける日本語普及[illegible]を好機として、帝國政府に於ても積極的に乘出し此風潮を利用し[illegible]ることが目下の急務ではあるまいか。

五

我國が東亞の安定勢力としてアジアの諸民族から信賴の念を寄せさせるには、どうしても日本帝國の肇國精神から日本精神の由來を說き、東洋文化、東洋哲學等の粹をよく理解消化してゐる現在の日本文化等に至るまで充分に會得させなくてはならない。そのためには、日本語の研究からスタートさせ、邦文邦語に依つて直接に眞日本の姿を理解させるに越した事は無い。而して現下の狀勢から判斷して、アジア諸民族の間に起つてゐる日本研究熱を此儘に打ち捨て置く事は非常に不利不當であるので、速かに此方面に就ても一定の國策を立て、海外に向つて平易なる日本語の定期刊行物等を發行、邦語流行の潮に乘りつつ帝國の近況や日本文化の弘布等に大いに力を注ぐ可きであると附する。

電力統制案の反對論表面化
文相・首相と會見 忌憚なき意見開陳
關西方面の反對を傳へて
案の內容を痛擊す

【東京五日發】一昨年來[illegible]文相は五日午前關西より歸京し午後二時濱田首相を官邸に訪問懇談の後同三時辭去したがその際電力問題に關し關西方面の反對意見につき

關西における電力關係方面の意向を種々聽取した所によると電力會社側においては殆んど全部が反對論を說き更に需用家側においても政府の企圖するが如き案に依つて電力料金の低下を圖り得るとは信じて居らず前途に不安を持ち寧ろ强硬な反對意向を有してゐるものである、元來今回の遞信當局より提案されてゐる電力統制案なるものは何等にその目的を達してゐるか疑問がある、傳へらるるが如き遞信省案に依つて料金の低下と增資とを圖らんとするが如きことは殆んど不可能である、現行電氣事業法改正に依つて監督統制を行へば增資と料金の低下は極めて容易である

旨を縷々陳述して首相の諒解を求めたが濱田首相は平生文相の說明意向を[illegible]に聽取するに止め何等意見を述べず[illegible]

[illegible]質問をなして會見を終つた、電力統制に對しては閣內においても島田[illegible]相、前田鐵相、小川商相も反對意見を有してゐるが種々の事情より積極的に反對の態度を[illegible]情勢であるから平生文相が斯く積極的反對意見を明かにしたことに依り閣內の反對論に拍車をかけることになり、その成行は注目されてゐる

首相に重要進言
陸相が革新政策の
棚晒らしに關して

【東京五日發】[illegible]に關する寺內陸相馬場藏相の對立的意見の相違は今後問題の複雜重大性を示唆するものとして注目されてゐるが陸軍としては濱田首相、馬場藏相が如何なる態度に出づるか[illegible]只管既定計畫の遂行に邁進せんとしてゐる、卽ち陸軍の[illegible]國內外五、六年計畫の輪廓は既に昭和十年十一月に成立し岡田前內閣に提示しこれが實現を期してゐたもので二・二六事件を契機としてのつぴきならぬ主張と化するに至つたものだから寺內陸相としては萬難を排してもこれが計畫の實現を計らねばならぬ事情に置かれてゐるものである、從つて閣議の際は[illegible]濱田、馬場兩相を牽制して所期の計畫遂行邁進せんとする決意を固めてゐる、從つて寺內陸相は近く全軍の要望を反映し馬場藏相に對し國防既定計畫の必要性を[illegible]情勢を基礎に詳細說明する筈で殊に濱田首相に對しては組閣以來內閣の標榜する庶政一新政策が[illegible]に關し質問する意味で重要進言をする意向のやうだから閣議は極めて重大視され陸相の擧措は極めて重視されるに至つた

濠毛近く一掃
南阿、南米よりの
買付、巨額に達す

【東京五日日本社特電】對濠通商擁護法が我が國策として發動されて以來濠毛輸入制限の實效は着々として擧がり濠毛相場の暴落、延いては濠洲政府の[illegible]通商交渉再開提議となつて現はれて來てゐるが、一方我が民間業者でもこの國策に順應、[illegible]濠洲政府の反省を促さんが爲め既に採算を無視して濠毛の買控へ、外地方面羊毛の買付に一致の步調を進めつつあり、[illegible]一月に滿たぬ短期間に南阿、南米羊毛に對する買付約定は既に左の如き巨額に達した

△南阿一萬三千俵（三百二十五萬圓）△南米千八百俵（百五十八萬圓）

而して濠洲の排日的態度が改められざる限り斯かる傾向は今後益々深められるべく、我が民間業者は近き將來に於て我が羊毛消費は國內人絹織維工業の發達と相俟つて南阿、南米その他の羊毛の供給によつて充當させるべく事實上の濠毛不買の域に達するも至難に非ずとの見解を下してゐる

宇垣大將、山本男に
桐花大綬章
五日加授の御沙汰

【東京五日發】畏き邊では今回宇垣一成大將並に山本達雄男に桐花大綬章を加授される旨五日左の如く御沙汰あらせられた

從二位勳一等男爵　山本達雄
從二位勳一等功四級　宇垣一成
授旭日桐花大綬章（各通）

宇垣大將に前官禮遇

【東京五日發】畏き邊りでは今般朝鮮總督を辭任した宇垣一成大將に對し左の如く前官禮遇の御沙汰あらせられた

從二位勳一等功四級　宇垣一成
特に國務大臣たる前官の禮遇を賜ふ

文部省の豫算省議

【東京五日發】文部省の豫算省議は五日午前九時三十分から文相官邸に開會し昭和十二年度新規事業について協議の結果義務教育年限延長を中心とする總額一千三百四十萬圓の新規事業を左の如く決定し午後四時散會した、主なるものは左の如し（單位千圓）

義務教育八年制實施　一、九七〇
敎學刷新　五一八
第十二回オリムピック大會諸費　一、三〇四

英は受諾
不干涉提議
四日回答を佛に通達

【ロンドン四日發同盟】スペイン內亂不干涉に關するフランス政府の提議に對しイギリス政府は四日協議の結果、原則的に受諾するに決し回答書を起草し四日フランス大使館に送達した、イギリス政府は右回答に於て佛伊兩國政府との間に武器の輸出禁止に關する共同宣言を發表するに吝でないが不干涉協約には英佛伊三國の外ドイツ、ポルトガル兩國を加へん事を要請してゐる

臺興、紙業の合併
假調印を終る
今月中兩社で臨時總會

【東京五日發】臺灣興業（資本金五百萬圓內拂込二百五十萬圓）及び臺灣紙業（資本金三百萬圓內拂込百五十萬圓）の兩社では五日午前十時より丸の內工業俱樂部に夫々重役會を開き兩社の合併に關する假調印を終了したので兩社とも今月中に夫々臨時總會を召集して右合併の件を附議することとなつた、而して兩社合併に伴ふ條件は左の如し

一、臺灣紙業は十月一日新株未拂込百五十萬圓の內五十萬圓（一株當り十二圓五十錢）を徵收する
二、右拂込濟後臺灣興業は臺灣紙業を吸收合併する
三、合併後の臺灣興業は資本金八百萬圓拂込四百六十萬圓となる
四、合併の效力發生は十二月一日とす
五、合併後も新會社の重役陣には大體異動は行はない

尚臺灣興業の工場は十月頃完成し製品は十一月頃出廻る見込みである

適當の時機に
佛國境へ避難せよ
外相、矢野公使へ訓電

【東京五日發】五日矢野スペイン公使より外務省への公電に依ればサン・セバスチアンでは人民戰線防衛委員會が組織され一切の行政を司つてゐるが銀行商店等は一切閉鎖し物資は次第に缺乏してゐる模樣である、同時に避暑中の外交團は全部フランス國境に避難し我が矢野公使のみ踏止まつてゐるが佐藤駐佛大使よりも矢野公使の身邊の安全を保障し得ぬとの情報に接してゐるので引揚げしめては如何との進言あり、依つて有田外相は五日矢野公使に訓電を發し適當の時機を選びフランス國境に避難するやう指示を與ふる事となつた

我が斷乎たる態度に
支那も幾分反省
諒解を求むる態度に出づ

【東京五日發】川越駐支大使の赴任を機として醸成された日支關係の打開氣運は其の後に於ける國民政府の歐米依存政策の露骨、蔣介石氏の對西南工作成功の餘勢を驅り著しく[illegible]を來し、我が政府は國民政府に果して眞の日支親善に關する誠意ありや否やに疑惑の目を注いでゐたが、我が斷乎たる態度は支那側に對して相當反省を促す機會を與へたものの如く最近蔣介石氏の意向なりとして我が政府に對し

一、支那は何等日本に對する既定方針を變更してゐない
二、從つて北支を中心とする經濟提携に對しては速に會議を開始すると共に從來の懸案について可及的に商議したい

旨を申入れ只管我が諒解を求むる態度に出て來てゐる、依つて我が政府は今後の對支問題を如何に打開するかに關し愼重考慮を廻らしてゐるが、政府部內の有力意見は「日支關係に於て最も考慮を要すべきものは日本が支那の不覺悟を責め、日支親善に對する不誠實を非難するに止まつて何等積極的に支那を指導し支那を引摺つて來る事をせぬにある」としてゐるから此際我國としては寧ろ積極的に我が立場を明かにし、その政策を明示すべしとしてゐる、但し此の場合、我が政府としては北支の特殊的地位を認識せしむる手段から北支に伸びつつありと稱せられる蔣介石の工作については充分の監視を怠らぬ方針である

オ大會諸費に付
文部省議決す
來年度は百卅萬餘圓支出

【東京十一日發】文部省は五日の省議に附し可決決定した昭和十二年度第十二回オリムピック大會諸費百三十萬四千圓支出の件は東京大會開催に依る費用は約千五百萬圓と見られてゐるが文部省としては昭和十二年度以後四ヶ年間各年百二十五萬圓宛總計五百萬圓を補助する筈である

大藏省と
近く折衝

【東京五日發】五日の文部省議において決定を見たオリムピック諸費百三十萬四千圓は內百二十五萬圓は各種施設に對する補助に充て殘り五萬四千圓が準備費人件費等に充てられてゐる、文部省では近く大藏當局と折衝を開始するが大藏省としても勿論異議なく容認するものと見られてゐる

ペルー在留邦人が
悲痛な決議を採擇
故國に向つて解決方を要請

【リマ四日發同盟】ペルー政府の移民制限令並に營業禁止令に就き協議した全ペルー在留邦人は四日午後二時からリマ日本人小學校において在留民大會を開催對策を審議した結果悲痛な決議を採擇し故國に打電した、決議要旨左の如し

一、吾等ペルー在留民は現下の重大時局に鑑み一致團結光輝ある吾等の歷史と帝國の威信の爲全力を擧げて大統領令の大修正に依り本問題の徹底的解決を期す
一、故國朝野に向つて時局の緊迫重大なるとペルー在留邦人の重要性を正しく認識せしめ故國政府に對し在留民の擁護に對し積極的支援を要請する

米の關稅引上に
獨逸が報復
兩國の貿易は消滅か

【ベルリン四日發同盟】獨逸政府の輸出補償金制度に基づく輸出補給金の交付に依り不當に廉價な獨逸品が多量にアメリカへ流入するとてアメリカ政府は去る七月十一日より獨逸品の一部に對して關稅附加を實施した事は昨年以來無條約關係にある米獨兩國間の貿易に一層の暗影を投じたが關係方面にて聞知する所に依れば獨逸政府はアメリカの關稅引上げに對する報復手段として今後獨逸品の對米輸出の支拂には所謂レヂスターマルクの使用を禁じる旨の法令を公布することとなり米、獨兩國間の通商戰は益々激化するに至つた、從來米獨間の通商に於ては其の貿易額はアスキマルク、物々交換、レヂスターマルク及び若干の現金支拂に依つてゐたのであるがアスキマルク及び物々交換に依る方法は既に去る一昨年以來禁止せられて居り今回更に殆どレヂスターマルク使用禁止の法令が發布される段取りとなつたもので斯くて新法令は事實上米、獨兩國間の貿易を完全に消滅せしむるに等しい事になる譯である

臺灣の化學工業・座談會 ⑮
日本酒は是非改良したいもの
それも臺灣でやりたい

加福 その次に三宅さんに生物學から見た現代化學工業と云ふ事について……

三宅 生物學の立場から見ましても臺灣は何處も[illegible]の樣に熱と光に非常に惠まれてゐます、[illegible]原料を十分にした工業と云ふものを、もう少し[illegible]的に調査し研究して無理のない樣に進めて行きたいと思ひます、例へば[illegible]等で利用するものと云へば[illegible]もパパインを採るとか、色々ありませう、海産物の利用等ももう少し徹底的に調査したければならない、之位の所で……

加福 中澤さん、酒とアルコールの將來について一つ……

中澤 日本人が一番[illegible]日本酒を國民性飲料として將來持つて行つて[illegible]と云ふ問題に何うも生ものの樣な酒、日本酒の樣に三年ももたないで直ぐ腐つ[illegible]一般・お酒を國民性飲料としてには世界中に發展する者は世界市に日本酒を持つて步く事が出來ない、之は何等でも何處にでも持つて行けるものを國民性飲料の[illegible]に引張つて行くものと思はれる、現在の日本酒は[illegible]に迄り込んでゆつくり飲むのにはよいが忙しくなつたらこの飲み物では[illegible]ものだと思ふ、[illegible]ウイスキー等[illegible]でも面白くない、そこに新しいものが[illegible]るものと思ひます、それからアルコールも[illegible]から原料になりましたからその廢棄物の方が[illegible]だらうと思ふ、この廢棄物の方では[illegible]にしてゐないから此方面の利用をして行く樣にしたい、之には將來の希望ですがどんな事で[illegible]てゐるかと云ふと、ミュンヘンでなければ世界でビールは旨くないと云ふ[illegible]なければいかんと云ふ風に酒の出來る所が決つてゐる環境でも特殊な酒は特殊な所でなくては旨くない、之は何故だらうと云ふ方で[illegible]研究して酒の分析をしてゐますが、日本の酒の改良と云ふものが意外の方面から起つて來る樣な氣がするのです

加福 先刻の問題で日本國民の飲料の日本酒改良と云ふ事は何時も聞いてゐるがその先は如何です

松野 日本酒も年が經つに從つて良くなる酒にするのには何うです

中澤 そこです、葡萄酒等には年が經つ程旨くなる

松野 日本酒が腐ると云ふのは何うすればよいのでせう

中澤 それは貴君方の色々なりを借りなければ……

加福 例へば政府が法令を以て十年經てば一割、更に十年經てば一割と新しいのを混ぜる樣にすればよいのではないか

松野 經濟的に出來ないのですか

中澤 出來るのです、今の酒屋に行つて見ると[illegible]コンクリート[illegible]へポンプ等を使つてやつてゐるか醸造所へ行くと[illegible]を置いてやつてゐる、之では改良は出來ない、[illegible]日本酒を改良する[illegible]から出なければならぬ[illegible]

加福 [illegible]

中家 [illegible]

座談會出席者

中研技師農學博士　加福均三
同上農學博士　中澤亮治
同上　[illegible]
帝大教授理學博士　三宅捷
帝大助教授　[illegible]
同上　[illegible]
帝大教授農學博士　山本亮
同上農學博士　[illegible]
帝大助教授　[illegible]
專賣局技師醫學博士　[illegible]
臺北ガス技師　[illegible]

臺拓總立總會
二ヶ月延期
十一月末頃に開會

臺灣拓殖の設立委員會は本月二十四日から三日間に亘り東京で開催される豫定である、而して愈々會社を創り上げるところの創立總會は十月一日の豫定であつたものが二ヶ月延びて十一月の末頃となる模樣である

ギリシヤに突如
獨裁制布かる
下院を無期休會とし
戒嚴令の非常手段

【アテネ[illegible]同盟】[illegible]

太田、八角兩
代議士離臺

【基隆電話】八角、太田兩代議士は五日午後三時自動車にて來基、基隆市役所を訪問、桑原市尹、梅田港務官の案內にて市內及び港內を視察し蓬萊丸に乘船、午後五時出帆したが太田正孝氏は語る

[illegible]を視察して一番[illegible]思つたのは事業としては臺南大圳と[illegible]築港計畫、將來の砂糖問題については[illegible]一〇八號と云ふ樣な有望な大[illegible]が出て糖業家は革命を齎すと思ふ、[illegible]一體として發達しなければならぬが、自分達の思つて居つた所もある[illegible]

[illegible]ける事も必要である、[illegible]將來の交通については自動車でなければならぬが未だ縱貫線も完全でないし橫斷道路も未完成だ、東の方は未だ見ないが[illegible]を一體としての綜合的な計畫が必要であると思ふ、之から[illegible]に行き上海に渡るが之から先の日程は分らぬ、八角さんが支那へ渡つたから引張り廻される事だらうが十六、七日頃迄には歸京したいと思つてゐる

衆議院議員團
視察日程

八日サイパン丸で來臺の小山松壽氏を團長とする木下信氏一行の衆議院議員團の島內視察日程左の如し

△八日　總督府（市內視察）[illegible]
△九日　[illegible]
△十日、十一日　[illegible]
△十二日　[illegible]
△十三日　竹南（[illegible]）
△十四日　臺北滯在、十五日[illegible]丸で歸京

人事

▲品川三吾氏（安部幸兵衞支店長）四日來北、五日官邸に往復
▲渡邊正平氏（安部幸兵衞支店次長）五日官邸に往復
▲見玉義三氏（明治製糖營業部長）五日來北（吾妻）
▲渡邊榮氏（帝國製糖營業部長）五日來北（吾妻）
▲小森正之介氏（三五公司臺灣支店長）五日來北（吾妻）

內科小兒科（入院隨意）淺井醫院 電話[illegible]

一般外科 皮膚科 泌尿器科 X光線科 本町三丁目 一番瀨醫院 電話一七八九番

小兒科 內科 台北市[illegible] レントゲン入院完備 醫學博士 大庭友明

外科 肛門病科 X光線科 台北市本町三丁目 電話五〇六番（病室完備）菅野醫院 醫學博士 菅野尚夫

眼科 台北市表町二ノ八 電話三三四三番（入院隨意）塚原眼科醫院 醫學博士 塚原[illegible]

產科 婦人科 京町三丁目本通り（入院隨意）鶴田醫院 電話二九七番

小兒科 表町二丁目三（中央通り）（入院隨意）武藤醫院 電話一八五九番

耳鼻咽喉科 本町二丁目（博物館前）（入院隨意）藏田醫院 電話二三八七番

小兒科 台北市榮町二丁目六番地 松山醫院 電話二五四〇番

產科 婦人科 大和町一ノ二（南警橋）電話二四九七番（病室完備）福田醫院 醫學博士 福田[illegible]

耳鼻咽喉科 榮町一ノ八 天野醫院 電話二四〇一番

內科 台北市京町一丁目 電話三九九八（入院室完備）秋山內科醫院 秋山[illegible]

皮膚科 花柳病科 台北市表町室通り 入院應需 三根丸醫院 電話二八五五番

小兒科 京町一丁目五二（入院隨意）關屋醫院 電話一六七二番

內科 皮膚科 性病科 台北市京町一ノ五三（郵通り）電話四九八一（入院隨意）千本醫院 醫學博士 千本信次

外科 肛門病科 本町二ノ二丁目（入院應需）菅沼醫院 電話九五四番

小兒科 台北市末廣町二ノ二 電話三五五六番（病室完備入院隨時）信生堂醫院 森田豊子

農林省の鹿兒島種馬所のアスフオード號

同號は此程内地へ出張した殖產局[illegible]井氏の撮影に係るもので目下農林省の鹿兒島種馬所に收容中の種牡馬でアスフオード號と稱し、英國產のサラブレツトの純血種である、之は先年農林省の[illegible]支部が十萬圓を投じて買つて居つた馬で、既に英國時代に競馬に出場して二、四萬圓もの賞金を獲得した駿馬である、種馬所に於ける種付料は一回三十圓であるが、交尾期には希望者殺到し[illegible]すなの若駒を產すると云ふ、何しろ此種馬によつて出來た仔が昨年二歳で三千五百圓に賣れたのだから牝馬の所有者としては[illegible]當れば大儲けをするといふ譯だ

一頭十萬圓の素晴しい種牡馬

この種付で出來た仔馬は三千五百圓で賣れる

移輸出糖の累計
一千三百九十萬擔
島内消費糖を差引き今後
餘力は二十二、三萬擔に過ぎず

臺灣[illegible]會調査[illegible]九社の六月中移出糖は[illegible]十二萬六千八百二十二擔、赤糖[illegible]萬六千八百二十二擔、[illegible]一百萬十二萬二十二擔にして昨年十一月以降の累計移輸出糖は[illegible]五十六萬六千二百十六擔、[illegible]百九十二萬八千二百八十四擔、[illegible]二千二百四十九萬四千五百擔に達しただ之を社別にすると（單位擔）

原料糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち兩者合せて直消糖七百九十二萬六千九百五十八擔、原料糖二百二十七萬九千百八十一擔、白糖三百二十八萬八千三百六十擔となる因に各社別移出量を示すと（單位擔）

明治	[illegible]	—
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	—
臺東	[illegible]	—
林成	[illegible]	—

右の外海外へ輸出されたるもの約四十萬擔あり之と島内消費五十五萬擔を合せて九十五萬擔となり十一年期の新式製糖會社產額一千四百六十七萬擔より六月迄の内地移出二千三百四十九萬四千擔と輸出、島内消費を差引き七月以後の移出餘力は僅かに二十二、三萬擔に過ぎないわけである、これも八月九月にかけて一掃せらるる見込である

讀者に聽く　⑭

一、新財源問題の是非如何（所謂新税、增税は何が適當か）
二、國策會社に對する希望
三、[illegible]
四、私の感謝と不平（實際生活に於ての）
五、私の明朗、趣味、好きな人物

[illegible]株式會社專務　**小畔四郎**

一、二問は割愛申上ず

三、[illegible]

四、感謝と不平

臺北の三板橋[illegible]のすがすがしきこと、臺北市内に[illegible]しき[illegible]の[illegible]きことは[illegible]しく[illegible]の[illegible]しき[illegible]と存ず、[illegible]を[illegible]するところ（昔、[illegible]）の[illegible]して花の大[illegible]ありしが

△不平の事

[illegible]に[illegible]びたきも何分[illegible]に「ファブ」と[illegible]付け等の[illegible]に[illegible]きことは大不平の一にして再び行く氣が出ず、又[illegible]官吏の[illegible]る官[illegible]民[illegible]の[illegible]は不快

五、私の……

イ、「正義」を我はモツトーとし、正義の爲めに勇敢に與み不正義を[illegible]に排撃すること

ロ、私の健康法は精神の健康を第一とす、夫には[illegible]を云はぬこと正しき道を踏み、邪なることは[illegible]にせぬ事（公明正大にして天地神明に對し恥無きこと、我に[illegible]明[illegible]快なる事）次に肉體の健康法として自然主義なること、好むものを食して飽かず、不要の場合は決して食を攝らず、[illegible]等には[illegible]に[illegible]するも[illegible]けず[illegible]理なことは一切せぬこと、[illegible]は小生は老て益々[illegible]なるものなる

臺東　**宇敷斐夫**

一、新財源調達

[illegible]者に[illegible]いと云ふ[illegible]を與へず[illegible]技術上[illegible]なものが宜しいと思ひます、[illegible]財政理論に[illegible]する[illegible]は[illegible]しません。[illegible]としては[illegible]の[illegible]となつてるますが[illegible]、[illegible]の[illegible]も[illegible]です酒、煙草、[illegible]の增加[illegible]、[illegible]は知らぬ間に取り知らぬ中に取られると云ふのが[illegible]ですね、一[illegible]の[illegible]も[illegible]はされてはたまりますまいが[illegible]に縛り付けられたのでは[illegible]

が、是れは[illegible]く飲まざることと色慾を[illegible]で無くして[illegible]たる[illegible]として自己に[illegible]するものなり

ハ、趣味は[illegible]の[illegible]と研究、山登り、謠曲、旅行其他[illegible]る[illegible]し

ニ、[illegible]する人物は[illegible]氏を第一とす

二、臺拓への希望

[illegible]かもしれません[illegible]に[illegible]件の[illegible]りませんが大[illegible]に申しますと[illegible]立の[illegible]に[illegible]いて[illegible]分[illegible]を[illegible]して[illegible]ふことですね、[illegible]上[illegible]する[illegible]果にならぬ[illegible]且つ折角出來上つた[illegible]會社とすればそれを[illegible]に内地[illegible]民の[illegible]なり本島にかける内地人の增加に努め大いに本島の内地化を企圖せられん事を切望します

三、私の感謝と不平

比較的に[illegible]は[illegible]しく冬の[illegible]いのには[illegible]ならばこそと感謝せられますが反面、春の花秋の紅葉と云つたやうな[illegible]の味はへぬ事や[illegible]の多いのは[illegible]い不平とも云へませう

一、私の

（ロ）健康法　[illegible]快にテニスをやつて[illegible]を[illegible]に[illegible]

（ハ）趣味　[illegible]、[illegible]

（イ）と（ニ）は別にありません

補助金の交付で
石油業者助かる
六日府令で發布

[illegible]石油業者に對し一定量の貯油の義務を負はしめたことは既報の通りであるが、石油業者としては一方的に義務のみを負はされたのではその負擔に堪へ兼ねるといふ點で兼ねて之が緩和方を陳情中であつたところ總督府に於ては新に石油保有補助金交付規則（府令）を發布して業者の負擔を緩和することとなつた、補助金は本年四月一日以後の石油の保有につき交付せられるもので、その金額の算定には石油一キロリツトルの保有に要する費用を標準として每年豫算の範圍内に於て之を定めることになつて居り、此の標準により各業者が保有すべき石油の最低數量の半分につき計算することに定められた

大阪商船の
臺北出張所新社屋
五日地鎭祭を執行

大阪商船臺北出張所の新社屋は大林組の請負で愈々工事に着手することとなり五日の吉日をトし[illegible]用地の西南敷地で午前七時より地鎭祭を執行した、中村[illegible]支店長、山形臺北出張所首席を始め同社員及請負業者大林組の杉本[illegible]、[illegible]支店長、大林組の[illegible]臺北支店長等列席し修祓、獻饌、祝詞、祭文朗讀等型の如く[illegible]人の儀を中村支店長が行ひ[illegible]式に七時四十分終了したが、直に基礎工事を始め明年三月頃に竣工の豫定である、同新築社屋の樣式設計は次の如くである

地上三階、地下室附の鐵筋コンクリート造、日本式を加味した洋式で外側はタイル張り、下の外廻りは觀山石とし敷地一三六〇坪の内建坪一六七坪、延二五坪亭仔脚に七〇坪をとり延建坪は八二六坪餘（内塔に十七坪地下室九十五坪）三階の頂上は地上四十三尺、塔は地上七十四尺、便所は平面[illegible]化術で淨化することとし正面屋上に大阪商船臺北出張所とネオンで表化する等非常に新式且つ明朗な設計となつてゐる

愛婦本部に農務課分室設置
山地開發現業員を收容

殖產局農務課では山地開發調査係人員の急激なる增加に部屋の狹隘を感じたので本月五日から臺北市[illegible]愛國婦人會本部内（[illegible]一、五四一）に同課の分室を設け山地開發調査現業員十二名を收容することとなつた

小公敎員水產講習會

臺灣水產會主催の小公學校敎員水產講習會は去る三日から基隆水產會館に於て開催され來る八日を以て終了の豫定であるが講習生は全島から五十名に達し講習開始以來初めての多人數である、講師には總督府水產技師、中谷臺北州技師、[illegible]試驗場員等で午前八時から講習を開始し午後三時まで之を續行、三時過ぎから五時頃まで各所の見學で敎育者だけに講習員は非常な熱心振りであり、小公學校生徒を通しての水產知識の普及並に漁村の指導上に多大の效果を收むるものと期待されてゐる

芭蕉は昂騰

【神戸特電五日發】出荷減と内地西瓜等に押され暴落してゐたバナナも[illegible]からの出荷統制に漸く恢復し氣味となり一日入着大和丸積は[illegible]市況五圓前後となつた

島内二十ケ所に
内地農村を造る
内地農業移民招致に關す
總督府の第一次計畫

本[illegible]「讀者に聽く」なる[illegible]のうち「臺灣拓殖會社への希望」に關しては内地人移民を多數招致すべきことを屢々强調せられるのを見受けるが、現在總督府が考へてゐる内地農業移民計畫（[illegible]既設移民村は別として）は左の如くである、先づ現在までに招致せる移民戶數は六百八十七戶で移住後二十餘年を經過した今日に於て[illegible]且つ六百五十六戶の定住者がある、而して當初移民を招致した當時に於ては[illegible]大努力をそのまま官營に移さうといふのである、[illegible]へやうに依つては[illegible]で、民間の[illegible]移民[illegible]らしめる[illegible]

[illegible]、自然[illegible]倖せず從つて[illegible]、その他[illegible]、[illegible]、風水[illegible]など[illegible]の[illegible]ありしに比べ、今日では[illegible]一[illegible]し交通[illegible]その他[illegible]設の[illegible]が[illegible]つてゐるため[illegible]招致される移民の定着は一層[illegible]なるものがあらう、さて今後に於ける[illegible]業移民[illegible]の[illegible]地如何を見るに官租地のほか官有[illegible]及び[illegible]河川[illegible]によつて[illegible]される新生地などのうち[illegible]に大なる土地改良施設を行はずとも比較的容易に移民を[illegible]し得べき面積は約一萬七千七百十四甲であり、此處に二十ケ所の移民村を建設し約三千五百二十八戶（人口にして一萬七千六百四十人）を移住せしめんとするのが總督府の第一次移民計畫である、右の事業ものであり、之を約二千四百七十戶と見れば[illegible]者と合して五千九百九十八戶ザツト六千家族（人口にして三萬人）となる豫想である

簡保引上說に
會社側は大反對
電力國營案の排擊と呼應
官僚ファッショに對抗

經濟時事

簡易保險契約額を現行の四百五十圓から一擧に一千圓に引上げようとして居ることは、民間業界に大[illegible]を[illegible]して居る

◇—◇

何しろ民間[illegible]十會社の契約高を見るた、大衆は一千圓程度の契約でそれが全契約口數の七〇パーセントを占めて居るといふのであるから殆ど二千圓といふ契約額には保險會社としては生命線だ、始めから進んで保險に入らうとするやうな人は[illegible]になく、[illegible]入や[illegible]入の[illegible]分やらで、うるさく勸められ「そ[illegible]の一千圓を……」といふことになる。それを今度[illegible]保の方で、一千圓まで引上げられてはと民間會社としてはあがつたりだ

◇—◇

[illegible]省に簡易保險の出來たのは大正五年でその時にも[illegible]分[illegible]があり、一口の契約額五百圓案が[illegible]分の二百五十圓になりさうだつたのを三百圓といふことで[illegible]がつき、その後に物價の[illegible]やら[illegible]價値の[illegible]やらで、三百圓としようとした時も民間の會社は[illegible]に反對し、[illegible]でもあつたがつまりはどうなるか判らない—「」と多少とも[illegible]を守つた、[illegible]四百五十圓といふことになつたもので、それが現行の契約額である、それが今度は一擧にして一千圓にまで引上げられようといふのであるから、保險會社としてはびつくり[illegible]しないわけには行かない

◇—◇

それでなくとも[illegible]年の保險會社の[illegible]はお話にならない、[illegible]の[illegible]の不[illegible]もあり、さらに[illegible]價値の[illegible]し「十年二十年」[illegible]るし、而も五大保險に契約が[illegible]つて[illegible]な[illegible]を始めたし三井生命や住友生命の如きも[illegible]の[illegible]力と名を[illegible]りて著しく進出して來たので、二流、三流の保險會社はいづれもその[illegible]を侵される、從つてその間に於て無理をするから[illegible]は[illegible]んで來るといふ始末である。[illegible]へ持つて來て、現内[illegible]の[illegible]利[illegible]であるから、[illegible]に依る利[illegible]入は著しく減少することとなつた。[illegible]かに[illegible]の[illegible]上り[illegible]を[illegible]入れて、[illegible]まででも[illegible]くわけのものではない

それかあらぬか、[illegible]の[illegible]の如きは[illegible]かに[illegible]を[illegible]し、[illegible]さうした[illegible]を[illegible]しようとさへして[illegible]らしい。[illegible]の[illegible]ならば[illegible]するのであるから[illegible]の[illegible]には、それが[illegible]の[illegible]になつた

◇—◇

大[illegible]力をそのまま官營に移さうといふのである、[illegible]へやうに依つては[illegible]で、民間の[illegible]利を[illegible]しようとするやうにも見られぬでもない。電力國營案にしても[illegible]で、[illegible]二十[illegible]圓の[illegible]、[illegible]力會社を[illegible]り電力會社の全部を[illegible]出資の形式でそれに[illegible]加せしめ國營と同じやうな[illegible]家[illegible]を行はんとするものので、其處に最近の官僚ファッショのイデオロギーがある。官僚がお如何に[illegible]しようとしても明かに國家[illegible]の理想に從つて全[illegible]を統一しようとして居るのである

◇—◇

「[illegible]の一部を[illegible]した[illegible]が[illegible]の目的に[illegible]—」といふやうた[illegible]に大反對の[illegible]を起しつつあるが、[illegible]の[illegible]省の[illegible]としても[illegible]

三製糖の
肥料購買入札

[illegible]では四月[illegible]料入札を行ひ[illegible]五、六一二[illegible]は山中へ[illegible]五、〇〇〇[illegible]は杉原へ[illegible]した、又[illegible]で[illegible]月入札を行ひ[illegible]九、四二〇[illegible]と[illegible]一、[illegible]

東京株況後場

【東京五日發】[illegible]も[illegible]く[illegible]化したので[illegible]となり長期諸株は一[illegible]たが短期引際に[illegible]、[illegible]勤[illegible]に再び買氣を[illegible]し新東は[illegible]に百二十六圓臺に[illegible]となつた、長期、紡績株、人絹株は何れも三、七十錢方下押し[illegible]は[illegible]水の[illegible]安が目立ち[illegible]買[illegible]れの姿で小[illegible]みその他東拓、秋木の五、六十錢安を初め[illegible]一、三十錢安となつた、この間セメント株のみは引[illegible]あり[illegible]野以下四、六十錢[illegible]に大引、短期、新東六十錢[illegible]株は十錢安は[illegible]その他[illegible]問題の[illegible]が[illegible]に保合つたがアト[illegible]の[illegible]からマバラ[illegible]四四十錢と寄付き[illegible]安値に[illegible]に上せ[illegible]圓[illegible]まで上伸し[illegible]四八十錢と大引した、之につれ諸株引[illegible]に[illegible]した[illegible]、[illegible]の[illegible]は特に注目された

臺銀建値　[illegible]

東京株況前場

【東京五日發】[illegible]に[illegible]く[illegible]に[illegible]し[illegible]は百二十五圓臺に[illegible]したがアト[illegible]長期、紡績株は新[illegible]、[illegible]の一圓二、三十錢[illegible]目立ち人絹株は[illegible]んで三、四十錢の[illegible]に[illegible]ず[illegible]は[illegible]に買[illegible]れの[illegible]で一、三十錢の[illegible]に[illegible]北炭、[illegible]七、九十錢と[illegible]て[illegible]く目立、[illegible]、三、四十錢高、[illegible]三十錢[illegible]と引けた、[illegible]西を[illegible]し[illegible]九十錢[illegible]五四二十錢と寄付き[illegible]に[illegible]りでもあるかに見られたが他の[illegible]を[illegible]の[illegible]チリ／＼軟化し[illegible]四[illegible]十錢を安値として四圓二十錢引となつた、この間セメント、[illegible]株の好況が注目されたが[illegible]その他は[illegible]い含みであつた

商況（五日）

島内米肥

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米

（五日調現在）[illegible]

高雄在庫米

（五日調現在）[illegible]

臺中米價（五日）

[illegible]

神戸市場

[illegible]

大阪市場

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島内肥料相場

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手張

[illegible]

堂島米況前場

【大阪五日發】[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戸期米後場

[illegible]

堂島兩建控除後合

[illegible]

堂島雜觀

[illegible]

堂島米況後場

【大阪五日發】[illegible]

株式

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪濟算

[illegible]

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

神戸穀肥市中相場

[illegible]

錦の湯猟は家銃　る限に丸金　金丸銃砲店

◎丈夫で破れぬ最優秀品
男女サック
不感症
男子用保溫器
婦人用保溫器
エボナイト製
早漏防止治療器
包莖安全治療器
◇男子早漏防止藥　サンセー
月やく
家庭幸福之友
支店小賣店募集
あか船とは有名ですつてね、一度色々の相談をしませう
あか船　全國總本家　大阪市梅田　廣瀨武雄藥局

石鹼讀本（18）
石鹼に芯があるなんて、どだい無茶です。小くなつて泡立わるくなるのは、ありや芯です。

コルンエキス　脚氣　腎臟　新藥
スポーツマン
島居商店

上陸　汽罐士

◎分館(支)經營者ヲ求ム◎
東京市麴町區丸ノ内
府立東京商工奬勵館内
發明興業館